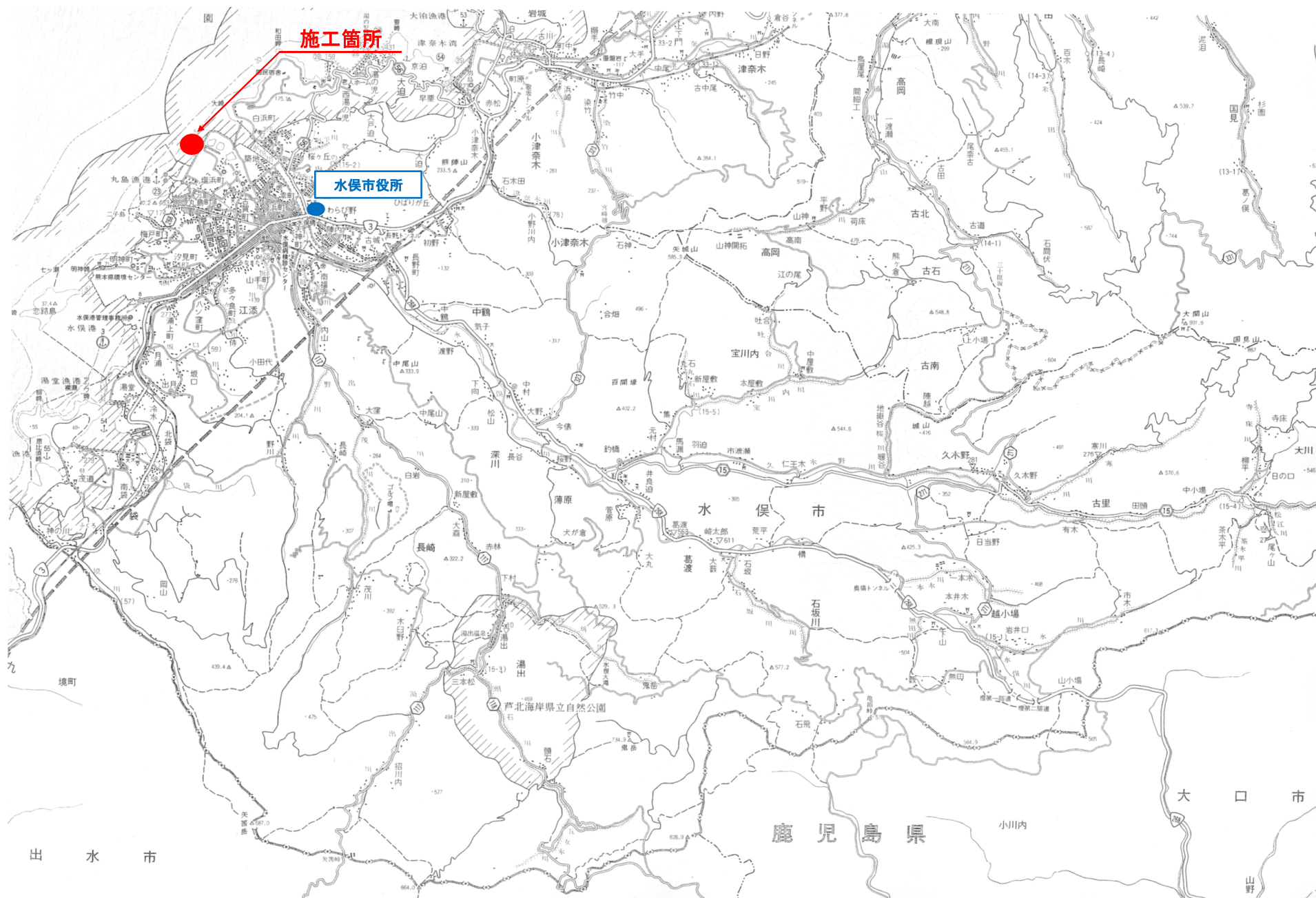


P. 1

[illegible]

位置図

位置図



特記仕様書

この特記仕様書は、熊本県水俣市が発注する下記工事に適用する。

工事番号	令和6年度 土木第2-47号
工事名	生態系に配慮した渚造成整備（護岸その9）工事
施工箇所	水俣市浜松町地先
工事概要	施工延長 L=158.4m 基礎捨石 V=10,401m ³ コンクリート打設 V=697m ³ 被覆石（500kg 内外）V=1,677m ³ 被覆石（1,000kg 内外）V=953m ³
工 期	令和8年3月31日 まで

1 安全・訓練等の実施に関すること。

（1）安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し現場に即した安全・訓練等の実施について、工事着手後、原則として作業員全員の参加により月あたり半日以上の時間を割り当て、下の項目から実施内容を選択し安全・訓練等を実施するものとする。

- 1）安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- 2）本工事内容等の周知徹底
- 3）土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- 4）本工事における災害対策訓練
- 5）本工事現場で予想される事故対策
- 6）その他、安全・訓練等として必要な事項

（2）安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

（3）安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し報告するものとする。
また、別紙「安全・訓練等の実施状況報告書」も併せて提出するものとする。

（4）車両系建設機械の用途外使用による事故防止対策についての研修

車両系建設機械の用途外使用に関する安全・訓練等の研修を実施すること。

2 建設工事事務防止のための重点対策の実施について

本工事においては、以下に掲げる事故防止重点対策を実施するものとする。

- 1）足場からの墜落事故防止
- 2）車両系建設機械の用途外使用による事故防止
- 3）建設機械作業範囲への立入禁止措置の未実施及び誘導者、合図者の未配置による事故防止

3 土木工事現場における事故防止対策について

工事現場及びその周辺等においては、常に事故防止対策を実施すること。また、各種事故防止研修会等への積極的参加並びに工事現場及び会社内においても事故防止に対する指導を強化すること。

4 環境配慮への取組みについて

（1）排出ガス対策型建設機械の使用について

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合、建設省制定「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省径機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、または、これと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査、証明事業、或いはこ

れと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置（黒煙浄化装置）とすることで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械（黒煙浄化装置付）を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行うものとする。

ただし、「これにより難しい場合」には、監督員と協議するものとする。使用機械が排出ガス未対策型建設機械を使用することにより、積算価格に変更が生じる場合には設計変更を行うものとする。

＊ バックホウ、トラクターショベル（車輪式）、ブルドーザー、発動発電機（可搬式）、空気圧縮機（可搬式）、油圧ユニット、ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ、ホイールクレーンでディーゼルエンジン（出力7.5w以上260Kw以下）を搭載した建設機械に限る。

(2) 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、生活環境を保全する必要がある場合には、低騒音型建設機械を使用することとする。

(3) 地球温暖化防止対策のため建設工事におけるCO₂排出規制の取組みの一つとして、建設機械等のアイドリングストップの推進を行う。つきましては、本工事に於いても建設機械等のアイドリングストップに努めること。

(4) 過積載車両の通行は、安全かつ円滑な交通の妨げになっているばかりでなく、橋梁・舗装等の道路構造物や沿道環境に対して悪影響を及ぼします。

このことから、建設工事現場から過積載ダンプトラック等を排除し交通安全を実現するために、別紙「ダンプトラック等による過積載の防止に係る指導事項」を踏まえ現場管理を行うこと。

5 工事標示板

工事標示板に表示する工事期間について、実際に現地で工事に着手する（測量等準備期間を除く）工事期間を明示すること。（契約工期としない）工事契約後の着工届、工程表提出時に標識設置届を添付する必要は無い。設置後速やかに監督員に提出すること。

6 その他

(1) 本工事は設計図書によるほか、熊本県土木部制定「土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準」等に基づき、施工すること。

(2) 工事期間中の施工方法、安全管理等には細心の注意を図り施工すること。

(3) 建設業法第40条に基づき、工事現場毎に「建設業の許可票」「建設業退職金共済制度摘要事業主工事現場」「労災保険関係」を掲示し、工事中標識設置届に現場掲示写真を貼付し提出すること。

(4) 建設工事で発生した産業廃棄物は、建設リサイクル法等に基づき適性に処理し再資源化すること。また、型枠の端材、塗料の空き缶等についても「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、受注者の責任において適正に処理すること。

(5) 監督員との報告・協議等は、書面により行うこととする。また、施工計画書に「報告・協議は書面で行う」旨を記載すること。

(6) 工事箇所周辺住民等の苦情・要望等には誠意をもって対応するとともに、内容について監督員に報告・協議すること。また記録を書面で残しておくこと。

(7) 提出書類については「土木工事施工管理基準（熊本県土木部）」のチェックリストにある項目の書類を提出すること。ただし、監督員の指示により提出する書類もあるため確認すること。

(8) 関係機関との調整や関係する法令を遵守し円滑な施工を行うこと。

(9) 資機材運搬等に関し通行する道路について、道路利用者の通行の安全を確保すると共に、事故や苦情が発生した場合には速やかに監督員へ報告をおこなうこと。また、安全管理を徹底し、施工中施工後現場周辺及び通行した道路での段差、標示板（設置及び設置方法を含む）、現場への出入り口の管理をおこなうこと。

(10) 別添「公共工事における環境への配慮について」により環境配慮に努めること。

(11) 工事着手前に必ず自治会長、水俣市漁協、周辺住民へ工事説明を実施すること。

- (12) 各種道路の舗装等を損傷させた場合は、受注者の責任で復旧すること。
- (13) 工事用道路等工事に必要な場所として利用した土地については、受注者の責任において現状復旧を行い、関係地権者から復旧についての了解を頂くこと。
- (14) 汚濁防止膜については、確実に海域への影響を及ぼさないように計画して設置すること。
- (15) 施工中に濁水等により海域へ変状が発生した場合は、速やかに監督員へ報告を行うとともに変状発生原因についても調査・報告を行うこと。また、現場周辺の環境保全にも努めること。
- (16) 工事箇所周辺は漁船等の航行が考えられるため、安全監視船を配置し、事故等に十分注意して施工すること。
- (17) 基礎捨石及び被覆石について、材料割増率を考慮して計上しているが、現地盤土質等により割増率が増減する場合は、増減理由を整理し監督員と協議すること。なお、増減理由がやむを得ないと判断される場合は、変更設計の対象とする。
- (18) 現地着手にあたり現地地盤高や施工済の鋼矢板位置等を測量し、設計図書と相違がないか確認を行ったうえで監督員に報告書を提出すること。相違があった場合は監督員と協議を行い対応すること。
- (19) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。補正を行いたい場合は、契約後速やかに監督員と協議すること。
- (20) 本工事については標準工期が確保できていないため、財務局の事故繰越承認を得るまでの間工期を令和8年3月31日までとする。財務局の事故繰越承認が得られない場合は、令和8年3月31日までに完成した工事目的物について変更契約を行い、竣工検査を実施する。
なお、財務局の事故繰越承認が得られた場合は、令和8年12月28日まで工期延期の変更契約を速やかに締結するものとする。
- (21) その他不明な点については、必ず監督員と協議して施工を進めること。

各 位

水俣市産業建設部土木課長

公共工事における環境への配慮について（お願い）

水俣市では、平成 4 年に環境モデル都市づくり宣言を行い、市民協働による主体的な環境まちづくりの実践によって良好な環境を確保し、自然環境と調和した持続可能な地域社会を構築し、次の世代へ引き継ぐため、環境基本条例を定めています。

条例では、水俣市における事業者の責務として、その事業活動によって環境を損なうことのないよう自己の責任において、必要な措置を自ら進んで講ずるとともに、環境まちづくりへの協力に努めるよう規定されています。

つきましては、本市の趣旨を御理解いただき、下記の点等に留意のうえ、公共工事を施工されますようお願いいたします。

記

- 1 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（通称建設リサイクル法、平成 1 2 年法律第 1 0 4 号）に基づく建設副産物の発生抑制、分別解体、再資源化等再利用の促進、適正処理の徹底、及び建設発生土等の有効利用に関する行動計画の推進について
 - (1) 建設副産物の発生を抑制する施工方法等を検討、実践する。
 - (2) 建設発生土、再生アスファルト、再生骨材等の再生材を建設資材として可能な限り利用する。
 - (3) 建設汚泥等については、再生利用の促進を図る。
 - (4) 適正な建設副産物の処理を行う。
- 2 環境負荷の低減に資する資材等の使用について
 - (1) 熱帯産の木材等を使用した建設資材の使用を最小限に留める。
 - (2) 再生可能な資材等の採用を図る。
- 3 環境に悪影響を与える事項の抑制について
 - (1) 建設機械等は使用しない場合、エンジン停止の遵守等省エネルギーに努める。
 - (2) 環境に配慮したエコ商品の利用を促進する。
 - (3) 節電、節水等の実践を推進する。
 - (4) 工事用車両、建設機械等の使用については、大気汚染の軽減及び省エネに配慮した車種（排出ガス対策型建設機械等）を積極的に採用する。
- 4 その他
 - (1) 騒音・振動等の規制基準を遵守する。（低騒音型建設機械の使用等）
 - (2) 自然災害の未然防止への配慮を行う。
 - (3) 自然環境保全の取り組み

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
堤防・護岸					式	1			
	海岸土工				式	1			
		掘削工			式	1			
			グラブ浚渫（普通地盤）	，粘土質土砂 N値10未満	m ³	1,421			
			グラブ浚渫（普通地盤）	，砂質土砂 N値10未満	m ³	194			
			グラブ浚渫土運搬（普通地盤用）	粘土質土砂 N値10未満，往復平均えい航距離0.1km	m ³	1,421			
			グラブ浚渫土運搬（普通地盤用）	砂質土砂 N値10未満，往復平均えい航距離0.1km	m ³	194			
	護岸基礎工				式	1			
		捨石工			式	1			
			捨石投入		m ³	10,401			第5号単価表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			捨石本均し・荒均し（陸上）	本均し（精度±5 c m） 海上施工, 割石 200 k g /個未満	m 2	161			
			捨石本均し・荒均し（海岸）	荒均し（精度±50 c m）	m 2	1,253			
			捨石本均し・荒均し（陸上）	荒均し（精度±50 c m） 海上施工, 割石 200 k g /個未満	m 2	2,094			
			捨石本均し・荒均し（陸上）	荒均し（精度±50 c m） 海上施工, 割石 200 k g /個未満	m 2	331			
			防砂シート敷設	海上施工（台船を使用）, 作業水深 10 m未満	m 2	1,005			
	護岸工				式	1			
		矢板護岸工			式	1			
			コンクリート打設（海上施工）	上部コンクリート, 自積バケット打設（C o 運搬・作業船別途）	m 3	697			
			コンクリート運搬（自積バケット打設）	1日当り打設規模 52 m 3 以下, 0.9 k m 以下	m 3	697			
			鋼製型枠組立組外（鋼矢板式）	海上施工	m 2	1,675			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			木製型枠組立組外 (鋼矢板式)	海上施工	m ²	158			
			伸縮目地	上部コンクリート工, 伸縮目地 板 (瀝青質系)	m ²	71			
			支保組立組外 (鋼 矢板式)	海上施工	m	158			
			鋼製枠組足場架払 (鋼矢板式)	海上施工	m ²	800			
			鉄筋加工組立	上部工 (鋼矢板式) 海上施工 , S D 3 4 5 D 1 3	k g	16, 545			
			鉄筋加工組立	上部工 (鋼矢板式) 海上施工 , S D 3 4 5 D 1 6	k g	185			
			現場鋼材溶接工 (市 場単価)	手動アーク溶接 海上施工, 隅肉・重合せ 3mm以上8mm未満	m	141			
			止水板	止水板(塩ビ製), FF(塩ビ製) 200×5	m	35			第21号単価表, SZA845//J01
		被覆石工			式	1			
			被覆石投入	500kg内外	m ³	1, 677			第22号単価表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			被覆均し（海岸）	均し精度 ± 5 0 c m	m 2	548			
			被覆均し（陸上）	被覆均し（精度±50 c m） 海上施工, 割石 200 k g / 個以上	m 2	2, 202			
			被覆石投入	1, 000kg内外	m 3	953			第25号単価表
			被覆均し（海岸）	均し精度 ± 5 0 c m	m 2	617			
			被覆均し（陸上）	被覆均し（精度±50 c m） 海上施工, 割石 200 k g / 個以上	m 2	744			
	直接工事費				式	1			
	共通仮設費				式	1			
		事業損失防止費			式	1			第1号明細表
		率計算分			式	1			
		運搬費			式	1			第2号明細表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		安全費			式	1			第3号明細表
	純工事費				式	1			
	現場管理費				式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			
		一般管理費			式	1			
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			
	工事価格				式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費				式	1			

第1号 A02000 A01

事業損失防止費 1式当たり明細表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
汚濁防止膜工（市場単価）	汚濁防止膜設置（陸上クレーン込み）	m	280				
汚濁防止膜工（市場単価）	汚濁防止膜撤去（陸上クレーン込み）	m	280				
汚濁防止フェンス賃料	単独φ300 カーテン高さ3m	式	1				
合 計		式	1				

第2号 A03000 A01

運搬費 1式当たり明細表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
クレーン付台船えい航	片道えい航距離35.7 k m	回	1				
合 計		式	1				

安全費 1式当たり明細表

第3号 A08000 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
安全監視船	国際VHF設備の使用なし	式	1				
合 計		式	1				

第1号 SP011 J01

グラブ浚渫（普通地盤） 1m 3 当たり単価表

粘土質土砂 N値 1 0 未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
グラブ浚渫船運転	アンカー方式普通地盤用	日					
揚錨船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
小計（1 日当り）		日					
1 m 3 当り換算		m 3	1				
合 計		m 3	1				
施工区分 A = 01 グラブ浚渫（普通地盤） グラブ浚渫船（普通地盤用）規格 B = 03	土厚区分（A = 1, 3 時選択） E = 03 土厚 2. 0 以上 4. 0 m 未満 海象条件区分 G = 02 海象条件 やや悪い						
グラブ浚渫船方式 C = 01 アンカー方式（付属作業船：揚錨船） 土質区分 D = 01 粘土質土砂 N値 1 0 未満	水深区分 H = 01 水深 1 5 m 未満 係数ランク K = 01 係数ランク 工種条件と同じ						

第2号 SP011 J02

グラブ浚渫（普通地盤） 1m 3 当たり単価表

砂質土砂 N値 1 0 未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
グラブ浚渫船運転	アンカー方式普通地盤用	日					
揚錨船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
小計（1 日 当り）		日					
1 m 3 当り換算		m 3	1				
合 計		m 3	1				
施工区分 A = 01 グラブ浚渫（普通地盤） グラブ浚渫船（普通地盤用）規格 B = 03	土厚区分（A = 1, 3 時選択） E = 03 土厚 2. 0 以上 4. 0 m 未満 海象条件区分 G = 02 海象条件 やや悪い						
グラブ浚渫船方式 C = 01 アンカー方式（付属作業船：揚錨船） 土質区分 D = 03 砂質土砂 N値 1 0 未満	水深区分 H = 01 水深 1 5 m 未満 係数ランク K = 01 係数ランク 工種条件と同じ						

第3号 SP101 J01

グラブ浚渫土運搬（普通地盤用） 1m3 当たり単価表

粘土質土砂 N値 1 0 未満
往復平均えい航距離 0.1 k m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土運船（曳航）運転	開閉式	日					
引船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
小計（1日当り）		日					
1 m 3 当り換算		m 3	1				
合 計		m 3	1				
施工区分 運搬区分 土運船規格 引船押船規格 グラブ浚渫船規格 土質区分	A = 01 グラブ浚渫土運搬 B = 01 土運船（曳航） C = 02 D = 01 E = 03 F = 01 粘土質土砂 N値 1 0 未満	土厚区分 (A = 1, 3 時選択) 海象条件区分 水深区分 往復平均えい航距離 (k m) 土捨方法 N = 01 土運船による直接投入（底開式） 係数ランク S = 01 係数ランク 工種条件と同じ	G = 03 土厚 2. 0 以上 4. 0 m 未満 I = 02 海象条件 やや悪い J = 01 水深 1 5 m 未満 M = 0. 1 N = 01 土運船による直接投入（底開式） S = 01 係数ランク 工種条件と同じ				

第4号 SP101 J02

グラブ浚渫土運搬（普通地盤用） 1m3 当たり単価表

砂質土砂 N値 1 0 未満
往復平均えい航距離 0.1 k m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土運船（曳航）運転	開閉式	日					
引船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
小計（1日当り）		日					
1 m 3 当り換算		m 3	1				
合 計		m 3	1				
施工区分 運搬区分 土運船規格 引船押船規格 グラブ浚渫船規格 土質区分	A = 01 グラブ浚渫土運搬 B = 01 土運船（曳航） C = 02 D = 01 E = 03 F = 03 砂質土砂 N値 1 0 未満	土厚区分 (A = 1, 3 時選択) 海象条件区分 水深区分 往復平均えい航距離 (k m) 土捨方法 N = 01 土運船による直接投入（底開式） 係数ランク S = 01 係数ランク 工種条件と同じ	G = 03 土厚 2. 0 以上 4. 0 m 未満 I = 02 海象条件 やや悪い J = 01 水深 1 5 m 未満 M = 0. 1 N = 01 土運船による直接投入（底開式） S = 01 係数ランク 工種条件と同じ				

第5号 B000000000001 A01

捨石投入 1000m³ 当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
捨 石 (海上渡し)	5 ～ 2 0 0 kg	m ³	1,250				T0595
潜水土船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ³	1,000				
単位当り		m ³	1				

第6号 SP339 J04

捨石本均し・荒均し（陸上） 100m² 当たり単価表本均し（精度±5cm） 海上施工
割石 200kg／個未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
石工		人					RA035
普通作業員		人					RA010
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工区分 均し区分、精度	A = 02 海上施工 B = 01 本均し（精度±5cm）			目潰石の有無 機械規格	F = 01 目潰石なし G = 13 クレーン付台船		
割石質量区分 施工規模区分 潮待ち区分	C = 01 割石 200kg／個未満 D = 02 施工規模 1000m ² 以上 E = 02 潮待ち部			係数ランク 豪雪割増	I = 01 係数ランク 工種条件と同じ J = 01 豪雪割増 工種条件と同じ		

第7号 SP341 J01

捨石本均し・荒均し（海岸） 1m² 当たり単価表

荒均し（精度± 5 0 c m）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
潜水土船運転	捨石荒均し	日					
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ²	1				
均し区分、精度	A = 03 荒均し（精度± 5 0 c m）						

第8号 SP339 J05		捨石本均し・荒均し（陸上） 100m ² 当たり単価表					荒均し（精度±50cm） 海上施工 割石 200kg／個未満	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
クレーン付台船運転		日						
引船運転		日						
石工		人					RA035	
普通作業員		人					RA010	
雑材料		%					Z60001,	
合 計		m ²	100					
単位当り		m ²	1					
施工区分 A = 02 海上施工 均し区分、精度 B = 03 荒均し（精度±50cm）				目潰石の有無 F = 01 目潰石なし 機械規格 G = 13 クレーン付台船				
割石質量区分 C = 01 割石 200kg／個未満 施工規模区分 D = 02 施工規模 1000m ² 以上 潮待ち区分 E = 02 潮待ち部				係数ランク I = 01 係数ランク 工種条件と同じ 豪雪割増 J = 01 豪雪割増 工種条件と同じ				

第9号 SP339 J06

捨石本均し・荒均し（陸上） 100m² 当たり単価表荒均し（精度±50cm） 海上施工
割石 200kg／個未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
石工		人					RA035
普通作業員		人					RA010
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工区分 均し区分、精度	A = 02 海上施工 B = 03 荒均し（精度±50cm）			目潰石の有無	F = 01 目潰石なし		
割石質量区分	C = 01 割石 200kg／個未満			機械規格	G = 13 クレーン付台船		
施工規模区分	D = 02 施工規模 1000m ² 以上			係数ランク	I = 01 係数ランク 工種条件と同じ		
潮待ち区分	E = 01 潮待ち部以外			豪雪割増	J = 01 豪雪割増 工種条件と同じ		

第10号 SQ379 J02

防砂シート敷設 516m² 当たり単価表海上施工（台船を使用）
作業水深 10m未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
防砂シート		m ²	568				TJK90
吸出し防止工（市場単価）	海上施工（台船を使用）	m ²	516				
合 計		m ²	516				
単位当り		m ²	1				
施工区分 作業水深	A = 02 海上施工（台船を使用） B = 01 作業水深 10m未満	防砂シート単価（円／m ² ） D = 1380					

第11号 SQ163 J01

コンクリート打設（海上施工） 100m³ 当たり単価表上部コンクリート
自積バケット打設（C o 運搬・作業船別途）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
生コンクリート	24-8-20(25) 高炉 W/C=55%以下	m ³	104				T0345
コンクリート打設工（市場単価）	上部コンクリート 自積バケット打設（C o 運搬・作業船別途）	m ³	100				
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				
工種 打設方法	A = 04 上部コンクリート B = 02 自積バケット打設（C o 運搬・作業船別途）	セメント種類（B=1, 2時選択） 生コンクリート規格（B=1, 2時選択）	C = 02 高炉 D = 09 24-8-20(25) W/C=55%以下				

第12号 SQ157 J02		コンクリート運搬（自積バケット打設）100m ³ 当たり単価表					1日当たり打設規模 52m ³ 以下 0.9km以下	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
クレーン付台船運転		日						
引船運転		日						
台船バケット打設コンクリートバケット損料		日					KR505	
雑材料		%					Z60001,	
合 計		m ³	100					
単位当り		m ³	1					
1日当たり打設規模 海上クレーン類規格	A = 02 1日当たり打設規模 52m ³ 以下 B = 01 クレーン付台船		往復平均えい航距離	C = 01 0.9km以下 D = 01 係数ランク 工種条件と同じ				

第13号 SQ139 J01

鋼製型枠組立組外（鋼矢板式） 100m 2 当たり単価表

海上施工

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
型枠工（市場単価）	上部工製作（鋼矢板式）鋼製型枠	m 2	100				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ〕賃料	排ガス 1 次 1 カ月未満	日					KQ455
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
合 計		m 2	100				
単位当り		m 2	1				
施工区分 陸上クレーン類規格	A = 02 海上施工 B = 01 ラフテレーンクレーン	海上クレーン類規格（A＝2時選択） 係数ランク D = 01	C = 01 クレーン付台船 係数ランク 工種条件と同じ				

第14号 SQ140 J01

木製型枠組立組外（鋼矢板式） 100m² 当たり単価表

海上施工

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
型枠工（市場単価）	上部工製作（鋼矢板式）木製型枠	m ²	100				
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
海上クレーン類規格（A=2時選択）	施工区分 A = 02 海上施工 C = 01 クレーン付台船			係数ランク D = 01 係数ランク	工種条件と同じ		

第15号 SQ151 J02		伸縮目地 100m 2 当たり単価表					上部コンクリート工 伸縮目地板（瀝青質系）	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
伸縮目地工（市場単価）	伸縮目地板（瀝青質系）	m 2	100					
合 計		m 2	100					
単位当り		m 2	1					
	工種 A = 01 上部コンクリート工						目地板区分B = 01 伸縮目地板（瀝青質系）	

第16号 SQ119 J01 支保組立組外（鋼矢板式） 100m当たり単価表 海上施工							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
支保工（市場単価）	上部工（鋼矢板式）	m	100				
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
施工区分 海上クレーン類規格（A=2時選択）	A = 02 海上施工 C = 01 クレーン付台船			係数ランク D = 01 係数ランク	工種条件と同じ		

第17号 SQ127 J01

鋼製枠組足場架払（鋼矢板式） 100m² 当たり単価表

海上施工

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
足場工（市場単価）	上部工（鋼矢板式）製作 枠組足場（手摺先行型）外足場	m ²	100				
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
海上クレーン類規格（A=2時選択）	施工区分 A = 02 海上施工 C = 01 クレーン付台船			係数ランク D = 01 係数ランク	工種条件と同じ		

第18号 SQ131 J01

鉄筋加工組立 1000 k g 当たり単価表

上部工（鋼矢板式） 海上施工
S D 3 4 5 D 1 3

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
異形棒鋼	S D 3 4 5 D 1 3	t	1.03				TA204
鉄筋工（市場単価）	上部工製作	t	1				
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
合 計		k g	1,000				
単位当り		k g	1				
工種 施工区分 鉄筋規格	A = 02 上部工（鋼矢板式） B = 02 海上施工 C = 02 S D 3 4 5			鉄筋径 D = 02 D 1 3 海上クレーン類規格（B=2時選択） F = 01 クレーン付台船 係数ランク G = 01 係数ランク 工種条件と同じ			

第19号 SQ131 J02

鉄筋加工組立 1000 k g 当たり単価表

上部工（鋼矢板式） 海上施工
S D 3 4 5 D 1 6

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
異形棒鋼	S D 3 4 5 D 1 6	t	1.03				TA206
鉄筋工（市場単価）	上部工製作	t	1				
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
合 計		k g	1,000				
単位当り		k g	1				
工種 施工区分 鉄筋規格	A = 02 上部工（鋼矢板式） B = 02 海上施工 C = 02 S D 3 4 5			鉄筋径 D = 03 D 1 6 海上クレーン類規格（B=2時選択） F = 01 クレーン付台船 係数ランク G = 01 係数ランク 工種条件と同じ			

第20号 SR201 J01

現場鋼材溶接工（市場単価） 1m当たり単価表

手動アーク溶接 海上施工
隅肉・重合せ 3mm以上8mm未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
現場鋼材溶接工 手動アーク溶接 [材工]	隅肉・重合せ 海上 3以上8mm未満	m	1				RKJ52
合 計		m	1				
継手の種類・板厚 (A=1, 2時選択)	施工区分 A = 02 手動アーク溶接 海上施工 B = 06 隅肉・重合せ 3mm以上8mm未満	溶接姿勢 (A=1, 2時選択) 施工規模 (A=1～5時選択)	E = 02 F = 02	溶接姿勢 横向き 施工規模 5m以上			

第21号 SZA845 J01 止水板 1m当たり単価表 止水板(塩ビ製) FF(塩ビ製) 200×5							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
塩ビ止水板	FF 200×5mm	m					TKM12
積算単価		式	1				
合 計		m	1				
止水板の種類A = 01 止水板(塩ビ製)			止水板の種類B = 04	FF(塩ビ製) 200×5			

第22号 B000000000002 A01

被覆石投入 1000m³ 当たり単価表

500kg内外

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
被覆捨石（海上渡し）	5 0 0 kg内外	m ³	1,200				T0605
潜水土船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ³	1,000				
単位当り		m ³	1				

第23号 SQ011 J01		被覆均し（海岸） 1m 2 当たり単価表					均し精度 ± 5 0 c m	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
潜水土船運転	被覆均し	日						
雑材料		%					Z60001,	
合 計		m 2	1					
	均し精度 A = 02 均し精度 ± 5 0 c m							

第24号 SQ009 J01

被覆均し（陸上） 100m² 当たり単価表被覆均し（精度±50cm） 海上施工
割石 200kg／個以上

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
クレーン付台船運転		日					
引船運転		日					
石工		人					RA035
普通作業員		人					RA010
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工区分 均し区分、精度	A = 02 海上施工 B = 02 被覆均し（精度±50cm）			潮待ち区分 クレーン種規格	E = 02 潮待ち部 F = 13 クレーン付台船		
割石質量区分 施工規模区分	C = 02 割石 200kg／個以上 D = 02 施工規模 1000m ² 以上			係数ランク 豪雪割増	G = 01 係数ランク H = 01 豪雪割増	工種条件と同じ 工種条件と同じ	

第25号 B000000000003 A01

被覆石投入 1000m³ 当たり単価表

1,000kg内外

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
被覆捨石（海上渡し）	1 0 0 0 kg内外	m ³	1,200				T0610
潜水土船運転		日					
雑材料		%					Z60001,
合 計		m ³	1,000				
単位当り		m ³	1				

第26号 SQ009 J02 被覆均し（陸上） 100m 2 当たり単価表								被覆均し（精度±50cm） 海上施工 割石 200kg／個以上	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
クレーン付台船運転		日							
引船運転		日							
石工		人					RA035		
普通作業員		人					RA010		
雑材料		%					Z60001,		
合 計		m 2	100						
単位当り		m 2	1						
施工区分 均し区分、精度	A = 02 海上施工 B = 02 被覆均し（精度±50cm）			潮待ち区分 クレーン種規格	E = 01 潮待ち部以外 F = 13 クレーン付台船				
割石質量区分 施工規模区分	C = 02 割石 200kg／個以上 D = 02 施工規模 1000m 2 以上			係数ランク 豪雪割増	G = 01 係数ランク 工種条件と同じ H = 01 豪雪割増 工種条件と同じ				

第27号 SY005 J01

グラブ浚渫船運転 1日当たり単価表

アンカー方式普通地盤用

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	1,243.0				TSX02
船団長		人					RA128
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
グラブ浚渫船 (普通地盤用) アンカー方式	ディーゼル式	時間					ME104
グラブ浚渫船 (普通地盤用) アンカー方式	ディーゼル式	供用日	1.65				ME104
合 計		日	1				
施工単位	A = 01 運転1日当り			方式C = 01 アンカー方式			
規格	B = 03 普通地盤用			係数ランクD = 01 係数ランク 工種条件と同じ			

第28号 SY061 J01

揚錨船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	148.0				TSX02
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
揚錨船		日					ME704
揚錨船		供用日	1.65				ME704
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 01 運転1日当り B = 03			係数ランクC = 01 係数ランク 工種条件と同じ 船員計上有無D = 01 船員計上あり (通常)			

第29号		SY077 J01		土運船（曳航）運転 1日当たり単価表					開閉式	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
普通船員				人					RA135	
土運船〔開閉式〕				供用日	1.65				ME833	
合 計				日	1					
施工単位		A = 01 運転 1 日 当り			係数ランク C = 01 係数ランク 工種条件と同じ					
規格		B = 03 開閉式								

第30号 SY065 J01

引船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	228.0				TSX02
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
引船〔鋼製〕		時間					MD385
引船〔鋼製〕		供用日	1.65				MD385
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 04 運転1日当り B = 11			係数ランク C = 01	係数ランク	工種条件と同じ	

第31号 SY069 J01

潜水土船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
軽油	(船舶用)	L	129.0				TSX22
潜水世話役		人					RA138
潜水土		人					RA140
潜水連絡員		人					RA145
潜水送気員		人					RA150
潜水土船		日					運転日当り損料
潜水土船		供用日	1.65				供用日当り損料
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 01 運転1日当り B = 01			係数ランクC = 01 係数ランク 工種条件と同じ 潜水方式D = 01 潜水方式指定なし			

第32号 SY049 J02

クレーン付台船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
軽油	(船舶用)	L	94.0				TSX22
船団長		人					RA128
普通船員		人					RA135
クレーン付台船		日					ME403
クレーン付台船		供用日	1.65				ME403
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 03 運転1日当り B = 01			係数ランク C = 01	係数ランク	工種条件と同じ	

第33号 SY065 J05

引船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	69.0				TSX02
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
引船〔鋼製〕		時間					ME725
引船〔鋼製〕		供用日	1.65				ME725
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 01 運転1日当り B = 03			係数ランク C = 01	係数ランク	工種条件と同じ	

第34号 SY094 J01 潜水土船運転 1日当たり単価表 捨石荒均し							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
軽油	(船舶用)	L	145.0				TSX22
高級船員		人					RA130
潜水土		人					RA140
潜水連絡員		人					RA145
潜水土船		供用日	1.91				MD417
合 計		日	1				
	工種 A = 02 捨石荒均し			規格 B = 01			

第35号 SR171 J01 吸出し防止工（市場単価） 1m 2 当たり単価表 海上施工（台船を使用）							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
吸出し防止工 防砂シート敷設〔手間〕	海上 台船を使用	m 2	1				RKG12
合 計		m 2	1				
施工区分	A = 02 海上施工（台船を使用）		作業水深B = 01	作業水深 1 0 m未満			

第36号	SR071 J01	コンクリート打設工（市場単価） 1m 3 当たり単価表					上部コンクリート 自積バケット打設（C o 運搬・作業船別途）		
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
C o 打設工 上部工 [手間] 海上		C o 運搬別途 台船バケット・自積バケット		m 3	1				RK808
合 計				m 3	1				
工種 A = 11 上部コンクリート					打設方法 B = 05 自積バケット打設（C o 運搬・作業船別途）				

第37号 SY049 J04

クレーン付台船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
軽油	(船舶用)	L	63.0				TSX22
船団長		人					RA128
普通船員		人					RA135
クレーン付台船		日					ME403
クレーン付台船		供用日	1.65				ME403
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 02 運転1日当り B = 01			係数ランク C = 01	係数ランク	工種条件と同じ	

第38号 SR061 J01

型枠工（市場単価） 1m 2 当たり単価表

上部工製作（鋼矢板式）鋼製型枠

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
型枠工 上部工 [材工]	鋼矢板式 クレーン抜き 鋼製型枠	m 2	1				RK612
合 計		m 2	1				
	工種 A = 12 上部工製作（鋼矢板式）鋼製型枠						

第39号 SR061 J04

型枠工（市場単価） 1m 2 当たり単価表

上部工製作（鋼矢板式）木製型枠

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
型枠工 上部工 [材工]	鋼矢板式 クレーン抜き 木製型枠	m 2	1				RK614
合 計		m 2	1				
	工種 A = 13 上部工製作（鋼矢板式）木製型枠						

第40号 SR101 J01 伸縮目地工（市場単価） 1m 2 当たり単価表 伸縮目地板（瀝青質系）							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
伸縮目地工 [材工]	瀝青系	m 2	1				RKA52
合 計		m 2	1				
施工区分	A = 01 伸縮目地板（瀝青質系）						

支保工（市場単価） 1m当たり単価表								上部工（鋼矢板式）	
第41号 SR021 J01									
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
支保工 上部工 [材工]	鋼矢板式 クレーン抜き	m	1				RK206		
合 計		m	1						
工種 A = 03 上部工（鋼矢板式）									

第42号 SY065 J08

引船運転 1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	137.0				TSX02
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
引船〔鋼製〕		時間					ME725
引船〔鋼製〕		供用日	1.65				ME725
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 02 運転1日当り B = 03			係数ランク C = 01	係数ランク	工種条件と同じ	

足場工（市場単価） 1m²当たり単価表

上部工（鋼矢板式）製作
 枠組足場（手摺先行型）外足場

[illegible]

鉄筋工（市場単価） 1 t 当たり単価表							
第44号 SR041 J01		上部工製作					
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 上部工	[手間] クレーン抜き	t	1				RK408
合 計		t	1				
工種 A = 08	上部工製作						

第45号 SY094 J02

潜水土船運転 1日当たり単価表

被覆均し

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
軽油	(船舶用)	L	145.0				TSX22
高級船員		人					RA130
潜水土		人					RA140
潜水連絡員		人					RA145
潜水土船		供用日	1.91				MD417
合 計		日	1				
	工種 A = 03 被覆均し			規格 B = 01			

第46号 SR221 J03

汚濁防止膜工（市場単価） 1m当たり単価表

汚濁防止膜設置（陸上クレーン込み）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
汚濁防止膜工 汚濁防止膜設置〔手間〕	陸上クレーン込み	m	1				RKM04
合 計		m	1				
施工区分	A = 01 汚濁防止膜設置（陸上クレーン込み）						

第47号 SR221 J04

汚濁防止膜工（市場単価） 1m当たり単価表

汚濁防止膜撤去（陸上クレーン込み）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
汚濁防止膜工 汚濁防止膜撤去〔手間〕	陸上クレーン込み	m	1				RKM14
合 計		m	1				
施工区分	A = 02 汚濁防止膜撤去（陸上クレーン込み）						

第48号 SR561 J01

汚濁防止フェンス賃料 1式当たり単価表

単独φ300 カーテン高さ3m

[illegible]

第49号 SR525 J02

クレーン付台船えい航 1回当たり単価表

片道えい航距離35.7 k m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
えい航用引船運転	帰港しない	式	1				
船団長		人					RA128
普通船員		人					RA135
クレーン付台船		供用日	1				ME403
合 計		回	1				
被えい航船舶船種 クレーン付台船規格 (A=6時選択) 片道えい航距離 (k m)	A = 06 クレーン付台船えい航 E = 01 H = 35.7	えい航用引船の帰港の有無 えい航区分	I = 02 J = 02	えい航用引船 帰港しない 片道			

第50号 SR625 J01

安全監視船 1式当たり単価表

国際VHF 装備の使用なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
安全監視船運転	F R P	日					
雑材料		%					Z60001,
合 計		式	1				
就業時間 国際VHF 装備使用の有無	A = 01 B = 02 国際VHF 装備の使用なし		安全監視船運転 係数	日数C = 132 ランクE = 01			工種条件と同じ

第51号 SR533 J01

えい航用引船運転 1式当たり単価表

帰港しない

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	257.0				TSX02, 51.3×5
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
引船〔鋼製〕		時間					MD380
引船〔鋼製〕		供用日	1				MD380
合 計		式	1				
えい航用引船規格 片道えい航距離 (km)	A = 03 B = 35.7	えい航時航行速度 (km/h) 独航時航行速度 (km/h)	D = 7.4 E = 18.5				
えい航用引船の帰港の有無	C = 02 帰港しない						

第52号 SY073 J01

安全監視船運転 1日当たり単価表

F R P

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重油	A重油	L	37.0				TSX02
高級船員		人					RA130
普通船員		人					RA135
交通船 [F R P製]		日					運転日当り損料
交通船 [F R P製]		供用日	1.65				供用日当り損料
合 計		日	1				
施工単位 規格	A = 01 運転1日当り B = 01 F R P			係数ランク C = 01 係数ランク 工種条件と同じ			

[illegible]

浚渫

1)浚渫(粘性土)

測 点	距 離 (m)	断面積 (m ²)	平均断面積	体 積 (m ³)	備 考
No,12					
+ 2.20		10.1			
No,13	17.80	10.3	10.20	181.6	
No,14	20.00	10.1	10.20	204.0	
No,15	20.00	10.6	10.35	207.0	
No,16	20.00	8.4	9.50	190.0	
+ 3.00	3.00	7.1	7.75	23.3	横断図
+ 6.40	3.40	0.0	3.55	12.1	
			小計	818.0	
余掘					
No,12					
+ 2.20		7.2			
No,13	17.80	7.6	7.40	131.7	
No,14	20.00	7.8	7.70	154.0	
No,15	20.00	8.4	8.10	162.0	
No,16	20.00	5.1	6.75	135.0	
+ 3.00	3.00	3.8	4.45	13.4	横断図
+ 6.40	3.40	0.0	1.90	6.5	
			小計	602.6	
合 計				1,420.6	

2)浚渫(砂質土)

測 点	距 離 (m)	断面積 (m ²)	平均断面積	体 積 (m ³)	備 考
No,12					
+ 2.20		0.8			
No,13	17.80	0.5	0.65	11.6	
No,14	20.00	0.2	0.35	7.0	
No,15	20.00	0.0	0.10	2.0	
No,16	20.00	2.5	1.25	25.0	
+ 3.00	3.00	0.0	1.25	3.8	
			小計	49.4	
余掘					
No,12					
+ 2.20		2.3			
No,13	17.80	1.8	2.05	36.5	
No,14	20.00	1.3	1.55	31.0	
No,15	20.00	0.8	1.05	21.0	
No,16	20.00	4.2	2.50	50.0	
+ 3.00	3.00	0.0	2.10	6.3	
			小計	144.8	
合 計				194.2	

基礎捨石(5~200kg)

1) 水中

[illegible]

2) 陸上

[illegible]

基礎捨石本均し ±5cm

1) 陸上潮待

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		1.0			
No,13	10.80	1.0	1.00	10.8	
No,14	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,15	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,16	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,17	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,18	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,19	20.00	1.0	1.00	20.0	
+ 12.70	12.70	1.0	1.00	12.7	No.19
No,20 + 4.40'	—	1.0	—	—	No.21
+ 10.50	6.10	1.0	1.00	6.1	
No,19 + 12.70'	—	1.0	—	—	No.20
No,20	7.30	1.0	1.00	7.3	
+ 4.40	4.40	1.0	1.00	4.4	No.20
				161.3	
合 計				161.3	

1) $\pm 50\text{cm}$

①水中

測点	距離(m)	断面長(m)	平均断面長	面積(㎡)	備考
No,12					
+ 9.20		2.3			
No,13	10.80	2.2	2.25	24.3	
No,14	20.00	2.8	2.50	50.0	
No,15	20.00	2.6	2.70	54.0	
No,16	20.00	2.7	2.65	53.0	
No,17	20.00	2.5	2.60	52.0	
No,18	20.00	2.8	2.65	53.0	
No,19	20.00	2.7	2.75	55.0	
No,20	20.00	3.0	2.85	57.0	
+ 10.50	10.50	3.0	3.00	31.5	
合計				429.8	

②水中潮待

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		5.1			
No,13	10.80	5.1	5.10	55.1	
No,14	20.00	5.1	5.10	102.0	
No,15	20.00	5.1	5.10	102.0	
No,16	20.00	5.1	5.10	102.0	
No,17	20.00	5.1	5.10	102.0	
No,18	20.00	5.1	5.10	102.0	
No,19	20.00	5.1	5.10	102.0	
No,20	20.00	5.1	5.10	102.0	
+ 10.50	10.50	5.1	5.10	53.6	
合 計				822.7	

③陸上潮待

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		13.4			
No,13	10.80	13.4	13.40	144.7	
No,14	20.00	13.4	13.40	268.0	
No,15	20.00	13.4	13.40	268.0	
No,16	20.00	13.4	13.40	268.0	
No,17	20.00	13.4	13.40	268.0	
No,18	20.00	13.4	13.40	268.0	
No,19	20.00	13.4	13.40	268.0	
+ 13.54	13.54	13.4	13.40	181.4	No.19
+ 14.67	1.13	11.0	12.20	13.8	No.20+2.75
+ 16.96	2.29	3.3	7.15	16.4	No.20
No,20	3.04	3.3	3.30	10.0	
+ 0.54	0.54	3.3	3.30	1.8	No.20
+ 2.75	2.21	11.0	7.15	15.8	横断図
+ 3.95	1.20	13.4	12.20	14.6	No.21
+ 10.50	6.55	13.4	13.40	87.8	
合 計				2,094.3	

④陸上

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		2.2			
No,13	10.80	2.2	2.20	23.8	
No,14	20.00	2.2	2.20	44.0	
No,15	20.00	2.2	2.20	44.0	
No,16	20.00	2.2	2.20	44.0	
No,17	20.00	2.2	2.20	44.0	
No,18	20.00	2.2	2.20	44.0	
No,19	20.00	2.2	2.20	44.0	
+ 12.70	12.70	2.2	2.20	27.9	No.19
+ 12.70'	—	2.2	—	—	横断図
+ 13.40	0.70	2.2	2.20	1.5	No.19+12.70'
+ 13.40'	—	0.3	—	—	No.20+4.10
+ 13.54	0.14	0.0	0.15	0.0	
No,20 + 3.95	—	0.0	—	—	
+ 4.10	0.15	0.3	0.15	0.0	横断図
+ 4.10'	—	2.2	—	—	No.19+12.70'
+ 4.40	0.30	2.2	2.20	0.7	No.19+12.70'
+ 4.40'	—	2.2	—	—	No.21
+ 10.50	6.10	2.2	2.20	13.4	
合 計				331.3	

防砂シート

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 2.20		7.1			
No,13	17.80	7.1	7.10	126.4	
No,14	20.00	7.1	7.10	142.0	
No,15	20.00	7.1	7.10	142.0	
No,16	20.00	7.1	7.10	142.0	
No,17	20.00	5.0	6.05	121.0	
No,18	20.00	4.9	4.95	99.0	
No,19	20.00	4.9	4.90	98.0	
+ 16.30	16.30	4.9	4.90	79.9	
No,19					
+ 16.30	16.30	2.9	1.45	23.6	
No,20	3.70	2.9	2.90	10.7	
+ 0.80	0.80	2.9	2.90	2.3	
No,20					
+ 0.80		4.9			
+ 4.50	3.70	4.9	4.90	18.1	
合 計				1,005.0	

矢板上部工数量集計（１）

番号 No.	工種	規格	種別	ブロック 員数	数 量			備考
			矢板上部工NO.		単体	合計	単位	
	コンクリート	BB 24-8-20	上部工①				m3	w/c≦65%
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	42.42	593.9	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	67.38	67.4	〃	
			上部工B	1	35.51	35.5	〃	
				16	小計	697	m3	
	側面型枠	鋼製	上部工①				m2	側面及び妻
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	101.57	1,422.0	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	164.39	164.4	〃	
			上部工B	1	88.50	88.5	〃	
				16	小計	1,675	m2	

矢板上部工数量集計（ 2 ）

番号 No.	工種	規格	種別	ブロック 員数	数 量			備考
			矢板上部工NO.		単体	合計	単位	
	底面型枠(海側)	木製	上部工①				m2	
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	4.95	69.3	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	6.30	6.3	〃	
			上部工B	1	3.60	3.6	〃	
				16	小計	79	m2	
	底面型枠(陸側)	均し	上部工①				m2	参考数量
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	4.95	69.3	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	6.30	6.3	〃	
			上部工B	1	3.60	3.6	〃	
				16	小計	79	m2	

矢板上部工数量集計（ 3 ）

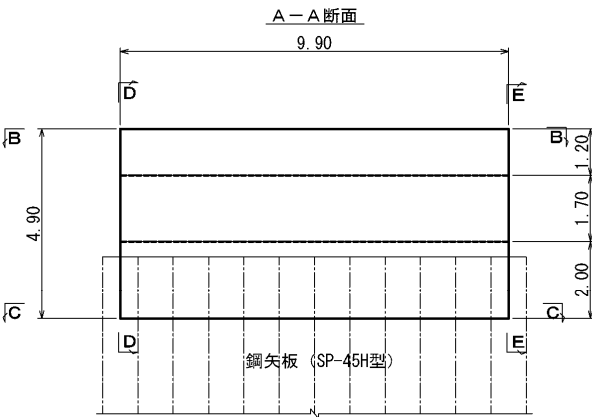
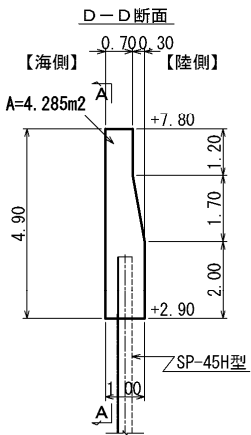
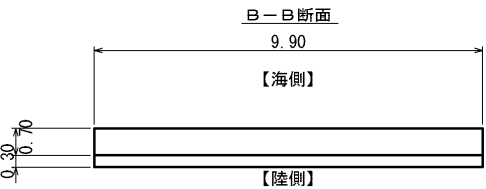
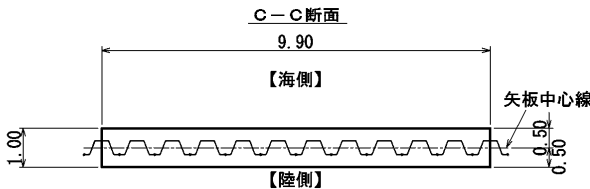
番号 No.	工種	規格	種別	ブロック 員数	数 量			備考
			矢板上部工NO.		単体	合計	単位	
	目地材	瀝青質系	上部工①				m2	
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	4. 29	60. 1	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	6. 36	6. 4	〃	
			上部工B	1	4. 29	4. 3	〃	
				16	小計	71	m2	
	ブラケット支保		上部工①				m	型枠保持
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	9. 90	138. 6	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	12. 60	12. 6	〃	
			上部工B	1	7. 20	7. 2	〃	
				16	小計	158	m	

矢板上部工数量集計（４）

番号 No.	工種	規格	種別	ブロック 員数	数 量			備考
			矢板上部工NO.		単体	合計	単位	
	足場工	枠組足場	上部工①				m2	陸側
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	48.51	679.1	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	81.30	81.3	〃	
			上部工B	1	39.94	39.9	〃	
				16	小計	800	m2	
	鉄筋質量	D13(SD345)	上部工①				kg	
			上部工②				〃	
			上部工③				〃	
			上部工④				〃	
			上部工⑤				〃	
			上部工⑥				〃	
			上部工⑦				〃	
			上部工⑧	14	1,006.1	14,085.4	〃	
			上部工⑨				〃	
			上部工⑩				〃	
			上部工⑪				〃	
			上部工⑫				〃	
			上部工⑬				〃	
			上部工⑭				〃	
			上部工⑮				〃	
			上部工⑯				〃	
			上部工A	1	1,653.7	1,653.7	〃	
			上部工B	1	806.3	806.3	〃	
				16	小計	16,545	kg	
		D16(SD345)	上部工A	1	184.9	184.9	kg	

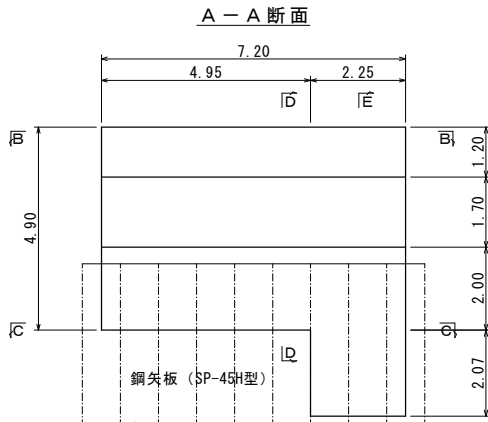
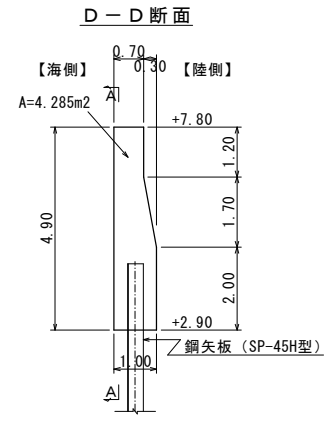
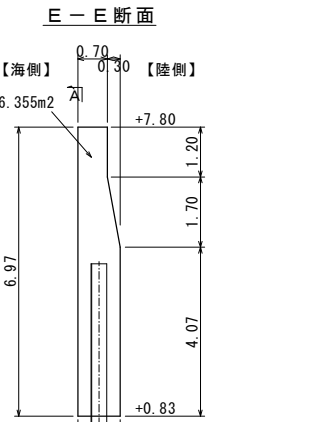
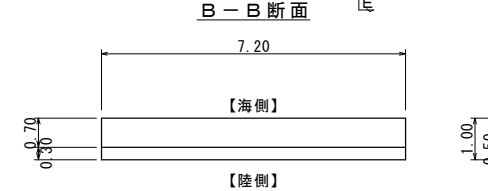
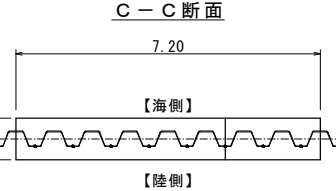
矢板上部工数量集計 (5)

[illegible]

図面名称	「矢板上部工⑧配筋図」「矢板上部工構造図（終点側）」		8/18	図面番号
矢板上部工 ⑧ 形状図				
				
				
◆矢板上部工⑧				
1) コンクリート体積				
	4.285×9.90	=	42.42	m ³
2) 側面型枠				
前面	4.90×9.90	=	48.51	m ²
背面	(2.00+1.20)×9.90	=	31.68	〃
〃	9.90×√(0.30 ² +1.70 ²)	=	17.09	〃
小口	D-D断面積	=	4.29	〃
	合計		101.57	m ²
3) 底面型枠				
海側	0.50×9.90	=	4.95	m ²
陸側	0.50×9.90	=	4.95	〃
4) 目地材				
	D-D断面積	=	4.29	m ²
5) ブラケット支保				
	法線延長を計上	=	9.90	m
6) 足場工(陸側)				
	4.90×9.90	=	48.51	m ²
7) 鉄筋質量				
	D13 (SD345)	=	1,006.1	kg
8) 鉄筋溶接長 (現場・横向き)				
	0.10×88	=	8.8	m

図面名称	「矢板上部工A配筋図」		17/18	図面番号
矢板上部工A 形状図				
◆矢板上部工A				
1) コンクリート体積				
	4.285×3.15	=	13.50	m³
	6.355×9.45	=	60.05	〃
	$-(2.50 \times 2.50 - 1/2 \times 0.20^2 \times 4) \times 1.00$	=	-6.17	〃
	合計		67.38	m³
2) 側面型枠				
前面	4.90×3.15	=	15.44	m²
〃	6.97×9.45	=	65.87	〃
背面	$(1.20 + 2.00) \times 3.15$	=	10.08	〃
〃	$(1.20 + 4.07) \times 9.45$	=	49.80	〃
〃	$12.60 \times \sqrt{(0.30^2 + 1.70^2)}$	=	21.75	〃
小口	D-D断面積	=	4.29	〃
〃	1.00×2.07	=	2.07	〃
開口部	$-(2.50 \times 2.50 - 1/2 \times 0.20^2 \times 4) \times 2$	=	-12.34	〃
〃	$2.10 \times 1.00 \times 3$	=	6.30	〃
〃	$1.00 \times 0.20 \times \sqrt{(2)} \times 4$	=	1.13	〃
	合計		164.39	m²
3) 底面型枠				
海側	0.50×12.60	=	6.30	m²
陸側	0.50×12.60	=	6.30	〃

4) 目地材	E－E断面積	=	6.36 m ²
5) ブラケット支保	法線延長を計上	=	12.60 m
6) 足場工(陸側)	4.90×3.15+6.97×9.45	=	81.30 m ²
7) 鉄筋質量	D13 (SD345)	=	1,653.7 kg
	D16 (SD345)	=	184.9 //
	合計	=	1,838.6 kg
8) 鉄筋溶接長 (現場・横向き)	0.10×112	=	11.2 m

図面名称	「矢板上部工B配筋図」		18/18	図面番号
矢板上部工B 形状図				
A-A断面  D-D断面  E-E断面  B-B断面  C-C断面 				
◆矢板上部工B				
1) コンクリート体積				
	4.285×4.95	=	21.21	m ³
	6.355×2.25	=	14.30	〃
	合計		35.51	m ³
2) 側面型枠				
前面	4.90×4.95	=	24.26	m ²
〃	6.97×2.25	=	15.68	〃
背面	$(2.00 + 1.20) \times 4.95$	=	15.84	〃
〃	$(1.20 + 4.07) \times 2.25$	=	11.86	〃
〃	$7.20 \times \sqrt{(0.30^2 + 1.70^2)}$	=	12.43	〃
小口	E-E断面積	=	6.36	〃
〃	1.00×2.07	=	2.07	〃
	合計		88.50	m ²
3) 底面型枠				
海側	0.50×7.20	=	3.60	m ²
陸側	0.50×7.20	=	3.60	〃
4) 目地材				
	D-D断面積	=	4.29	m ²
5) ブラケット支保				
	法線延長を計上	=	7.20	m

6) 足場工(陸側)	$4.90 \times 4.95 + 6.97 \times 2.25$	=	39.94 m ²
7) 鉄筋質量	D13 (SD345)	=	806.3 kg
8) 鉄筋溶接長 (現場・横向き)	0.10×64	=	6.4 m

止水板数量

「鋼矢板縦断図」を参照の事。

止水板数量

長さ	個数			
	始点側	標準区間	終点側	計
2.30L				0
0.50L				0
1.00L				0
1.50L				0
2.00L				0
2.20L		16		16
2.50L				0

注：L=2.20mは全て標準区間として計上する。

止水板総延長 L

$$\begin{aligned} L &= 2.20 \times 16 \\ &= 35.20 \quad (\text{m}) \end{aligned}$$

被覆石(500kg内外)

1) 水中

測 点	距 離 (m)	断面積 (m ²)	平均断面積	体 積 (m ³)	備 考
No,12					
+ 9.20		2.9			
No,13	10.80	2.9	2.90	31.3	
No,14	20.00	2.9	2.90	58.0	
No,15	20.00	2.9	2.90	58.0	
No,16	20.00	2.9	2.90	58.0	
No,17	20.00	2.9	2.90	58.0	
No,18	20.00	2.9	2.90	58.0	
No,19	20.00	2.9	2.90	58.0	
No,20	20.00	2.9	2.90	58.0	
+ 10.50	10.50	2.9	2.90	30.5	
合 計				467.8	

2) 陸上

[illegible]

被覆石均し ±50cm

1)水中潮待

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		3.4			
No,13	10.80	3.4	3.40	36.7	
No,14	20.00	3.4	3.40	68.0	
No,15	20.00	3.4	3.40	68.0	
No,16	20.00	3.4	3.40	68.0	
No,17	20.00	3.4	3.40	68.0	
No,18	20.00	3.4	3.40	68.0	
No,19	20.00	3.4	3.40	68.0	
No,20	20.00	3.4	3.40	68.0	
+ 10.50	10.50	3.4	3.40	35.7	
合 計				548.4	

2)陸上潮待

[illegible]

被覆石(1000kg内外)

1) 水中

測 点	距 離 (m)	断面積 (m ²)	平均断面積	体 積 (m ³)	備 考
No,12					
+ 9.20		1.8			
No,13	10.80	1.8	1.80	19.4	
No,14	20.00	2.2	2.00	40.0	
No,15	20.00	2.1	2.15	43.0	
No,16	20.00	2.1	2.10	42.0	
No,17	20.00	2.0	2.05	41.0	
No,18	20.00	2.2	2.10	42.0	
No,19	20.00	2.1	2.15	43.0	
No,20	20.00	2.4	2.25	45.0	
+ 10.50	10.50	2.3	2.35	24.7	
合 計				340.1	

2) 陸上

[illegible]

被覆石均し ±50cm

1)水中

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		2.4			
No,13	10.80	2.5	2.45	26.5	
No,14	20.00	3.0	2.75	55.0	
No,15	20.00	2.8	2.90	58.0	
No,16	20.00	2.8	2.80	56.0	
No,17	20.00	2.6	2.70	54.0	
No,18	20.00	2.9	2.75	55.0	
No,19	20.00	2.8	2.85	57.0	
No,20	20.00	3.3	3.05	61.0	
+ 10.50	10.50	3.1	3.20	33.6	
合 計				456.1	

2)水中潮待

測 点	距 離 (m)	断面長 (m)	平均断面長	面 積 (m ²)	備 考
No,12					
+ 9.20		1.0			
No,13	10.80	1.0	1.00	10.8	
No,14	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,15	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,16	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,17	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,18	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,19	20.00	1.0	1.00	20.0	
No,20	20.00	1.0	1.00	20.0	
+ 10.50	10.50	1.0	1.00	10.5	
合 計				161.3	

3)陸上潮待

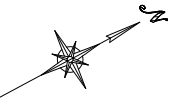
A

$$=$$
$$m^2$$

4)陸上

測点	距離(m)	断面長(m)	平均断面長	面積(㎡)	備考
No,12					
+ 9.20		4.9			
No,13	10.80	4.9	4.90	52.9	
No,14	20.00	4.9	4.90	98.0	
No,15	20.00	4.9	4.90	98.0	
No,16	20.00	4.9	4.90	98.0	
No,17	20.00	4.9	4.90	98.0	
No,18	20.00	4.9	4.90	98.0	
No,19	20.00	4.9	4.90	98.0	
+ 13.64	13.64	4.9	4.90	66.8	No.19
+ 13.64'	—	2.9	—	—	横断図
+ 15.00	1.36	0.0	1.45	2.0	
No,20 + 2.50	—	0.0	—	—	
+ 3.85	1.35	2.9	1.45	2.0	No.19+13.64'
+ 3.85'	—	4.9	—	—	No.21
+ 10.50	6.65	4.9	4.90	32.6	
合計				744.3	

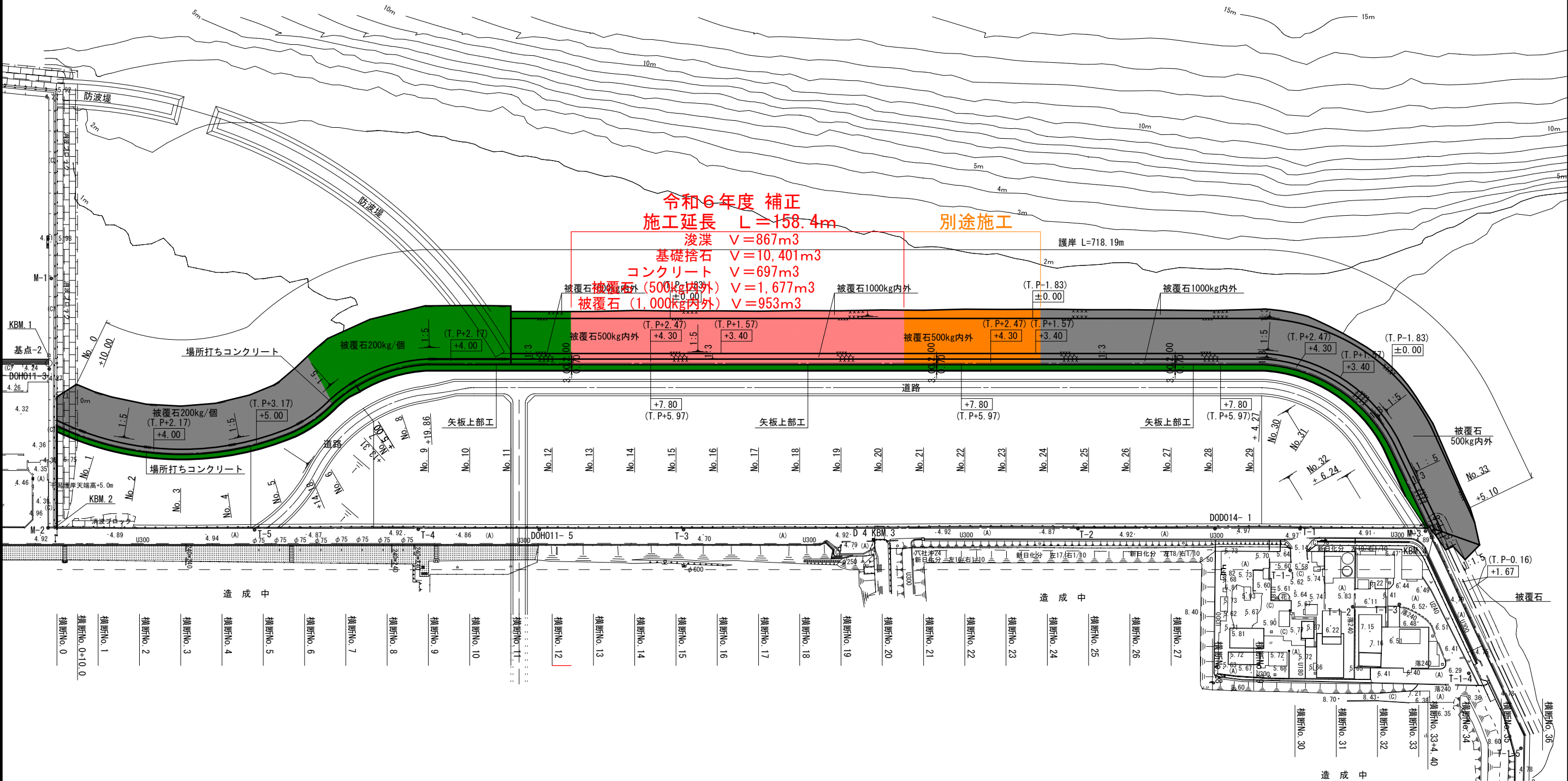
平面図 S=1/2000 u ; m



令和6年度 補正
施工延長 L=158.4m

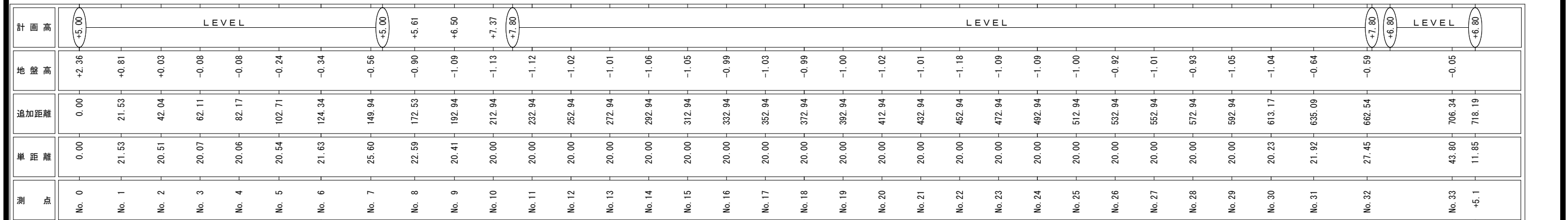
別途施工

- 浚渫 V=867m³
- 基礎捨石 V=10,401m³
- コンクリート V=697m³
- 被覆石(500kg内外) V=1,677m³
- 被覆石(1,000kg内外) V=953m³



工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	平面図
縮尺	S=1:2000
図面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

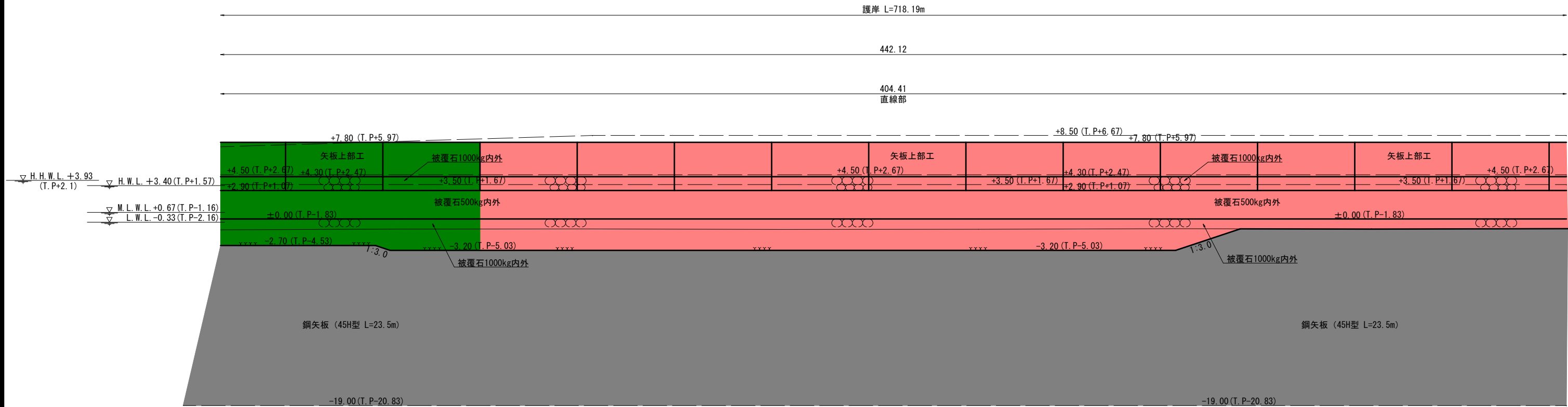
実施設計

$$\begin{aligned} V &= 1 / 400 \text{ u : m} \\ H &= 1 / 2000 \text{ u : m} \end{aligned}$$


工事名	生態系に配慮した清造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	全体縦断面図
縮 尺	V=1/400 H=1/2000
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

実施設計

縦断図（3） S=1/400 u ; m

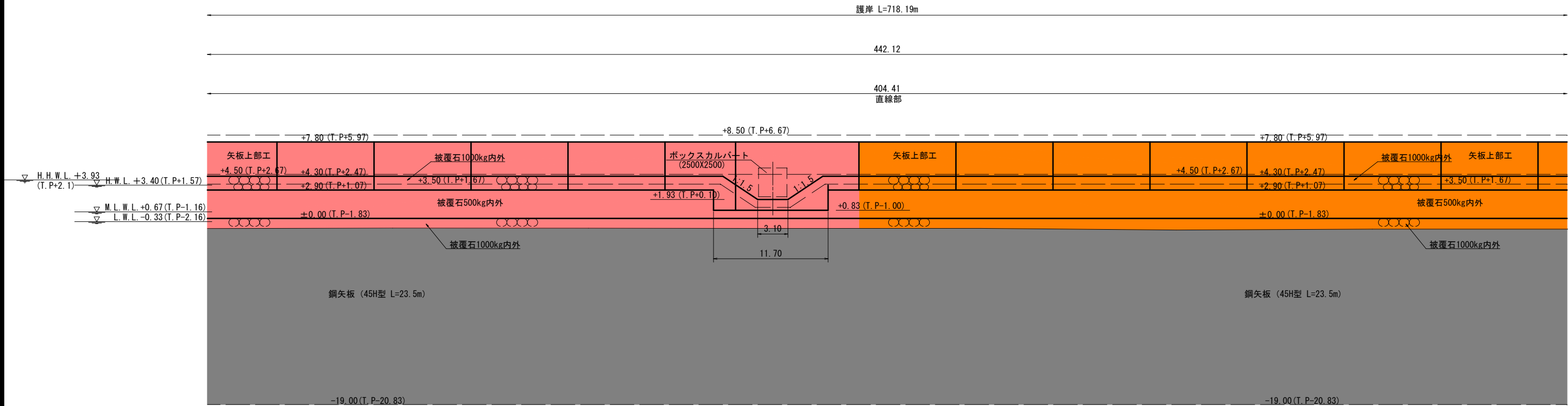


計 画 高	LEVEL						
地 盤 高	-1.12	-1.02	-1.01	-1.06	-1.05	-0.99	-1.03
追加距離	232.94	252.94	272.94	292.94	312.94	332.94	352.94
単 距 離	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
測 点	No. 11	No. 12	No. 13	No. 14	No. 15	No. 16	No. 17

実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	縦断図（3）
縮 尺	S=1 : 400
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

縦断図（４） S=1/400 u ; m



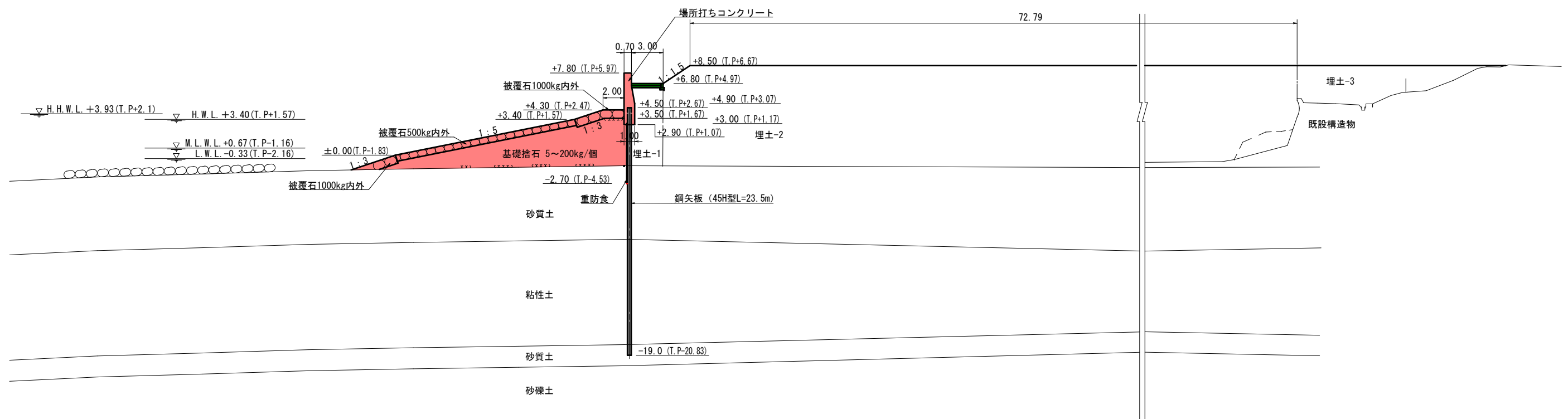
計画高	LEVEL						
地盤高	-1.03	-0.99	-1.00	-1.02	-1.01	-1.18	-1.09
追加距離	352.94	372.94	392.94	412.94	432.94	452.94	472.94
単距離	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
測点	No. 17	No. 18	No. 19	No. 20	No. 21	No. 22	No. 23

実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	縦断図（４）
縮尺	S=1：400
図面	全葉中第号
発注機関名	水俣市

標準断面図 (4) $S=1/400$ u ; m

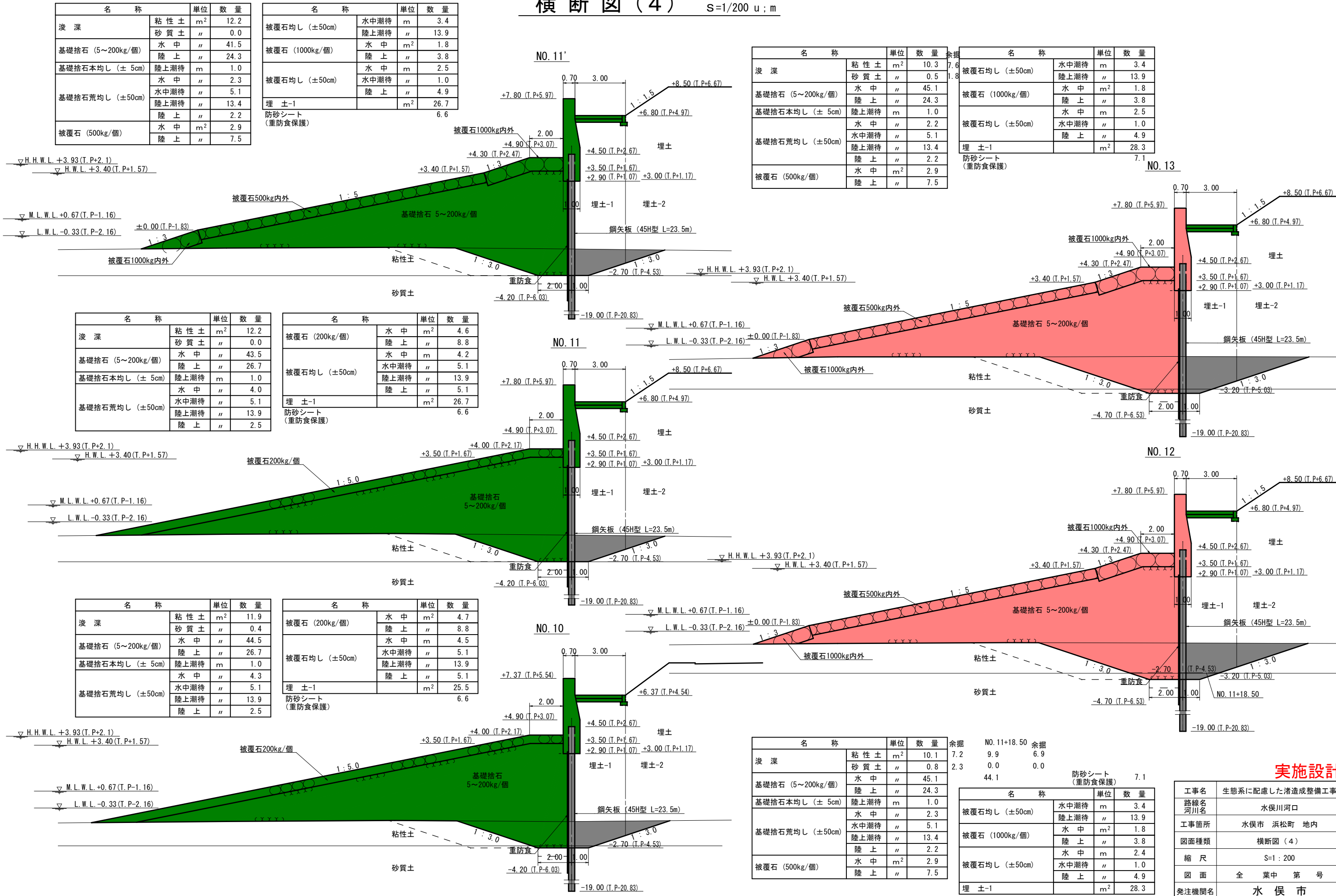
藻場ゾーン



実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	標準断面図（４）
縮 尺	S=1：400
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

横断図(4) S=1/200 u ; m



実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	横断図(4)
縮尺	S=1:200
図面	全葉中第号
発注機関名	水俣市

横断図(5) S=1/200 u : m



実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	横断図(5)
縮尺	S=1 : 200
図面	全葉中第号
発注機関名	水俣市

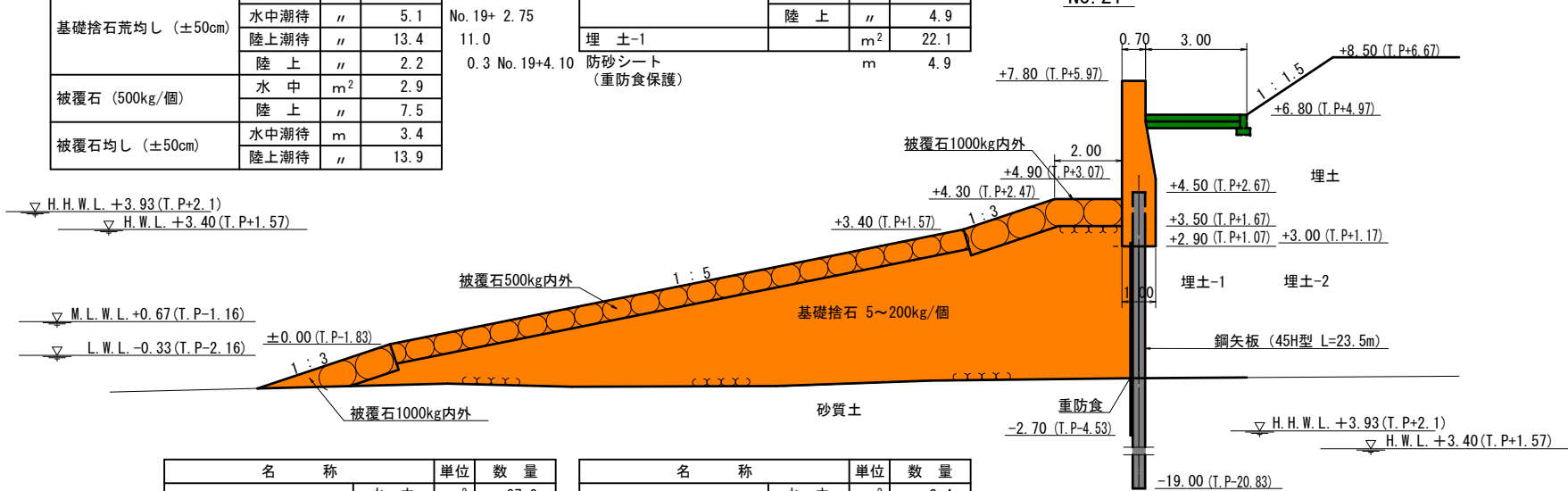
横断図(6) S=1/200 u ; m

名 称		単位	数 量
基礎捨石 (5~200kg/個)	水 中	m ²	36.8
	陸 上	〃	24.3
基礎捨石本均し (± 5cm)	陸上潮待	m	1.0
基礎捨石荒均し (±50cm)	水 中	〃	2.8
	水中潮待	〃	5.1
	陸上潮待	〃	13.4
	陸 上	〃	2.2
被覆石 (500kg/個)	水 中	m ²	2.9
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	3.4
	陸上潮待	〃	13.9

名 称		単位	数 量
被覆石 (1000kg/個)	水 中	m ²	2.3
	陸 上	〃	3.8
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	3.1
	水中潮待	〃	1.0
埋 土-1	陸 上	〃	4.9
	埋 土-1	m ²	22.1
防砂シート (重防食保護)		m	4.9

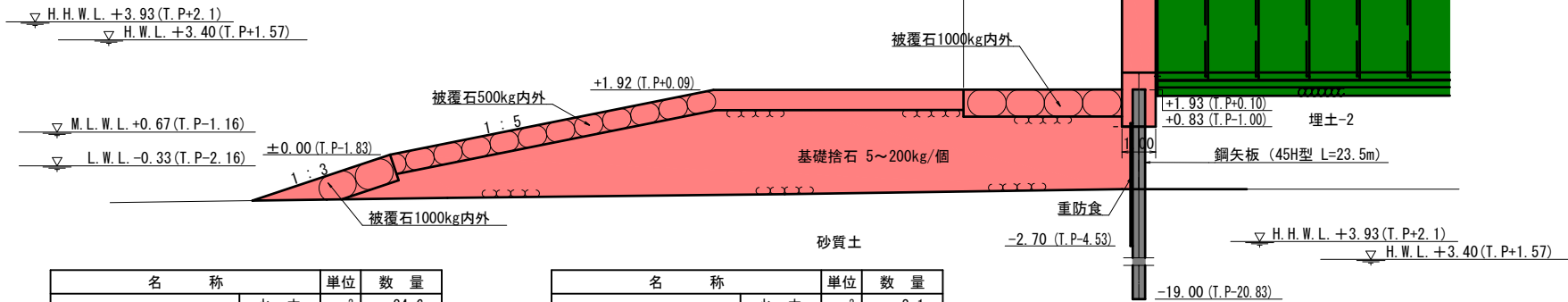
名 称		単位	数 量
基礎捨石 (5~200kg/個)	水 中	m ²	38.7
	陸 上	〃	24.3
基礎捨石本均し (± 5cm)	陸上潮待	m	1.0
基礎捨石荒均し (±50cm)	水 中	〃	3.3
	水中潮待	〃	5.1
	陸上潮待	〃	13.4
	陸 上	〃	2.2
被覆石 (500kg/個)	水 中	m ²	2.9
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	3.4
	陸上潮待	〃	13.9

名 称		単位	数 量
被覆石 (1000kg/個)	水 中	m ²	2.6
	陸 上	〃	3.8
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	3.5
	水中潮待	〃	1.0
埋 土-1	陸 上	〃	4.9
	埋 土-1	m ²	22.3
防砂シート (重防食保護)		m	5.0



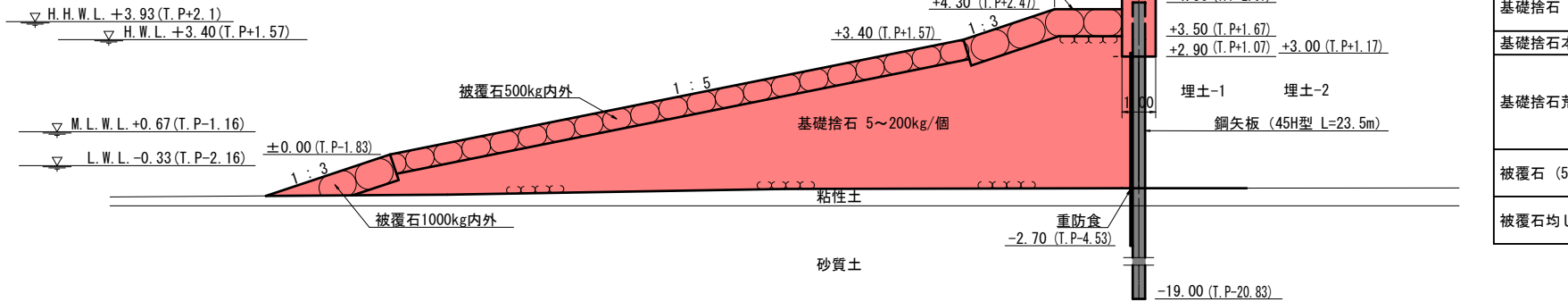
名 称		単位	数 量
基礎捨石 (5~200kg/個)	水 中	m ²	37.0
	陸 上	〃	8.1
基礎捨石本均し (± 5cm)	陸上潮待	m	1.0
基礎捨石荒均し (±50cm)	水 中	〃	3.0
	水中潮待	〃	5.1
	陸上潮待	〃	3.3
	陸 上	〃	—
被覆石 (500kg/個)	水 中	m ²	2.9
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	7.3
	陸上潮待	〃	6.4

名 称		単位	数 量
被覆石 (1000kg/個)	水 中	m ²	2.4
	陸 上	〃	3.8
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	3.3
	水中潮待	〃	4.7
埋 土-1	陸 上	〃	—
	埋 土-1	m ²	21.1
防砂シート (重防食保護)		m	2.9



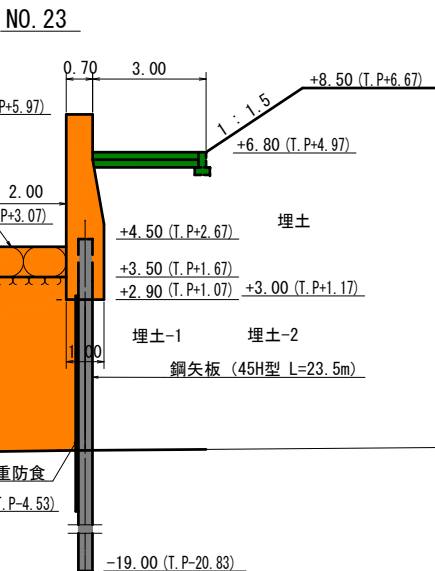
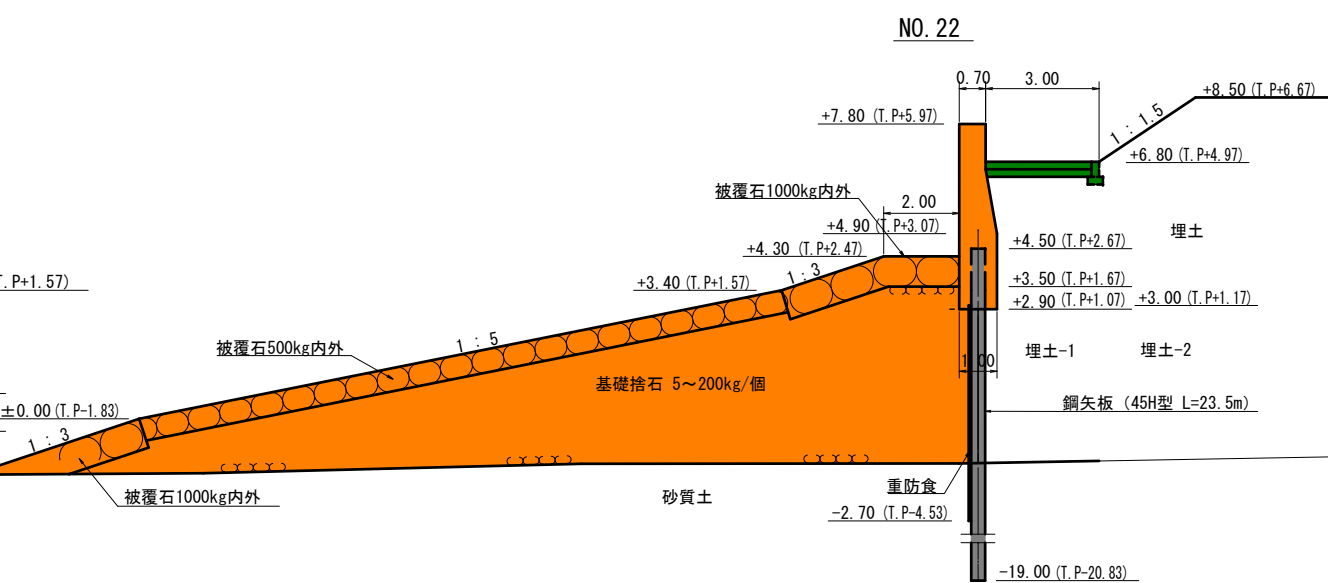
名 称		単位	数 量
基礎捨石 (5~200kg/個)	水 中	m ²	34.6
	陸 上	〃	24.3
基礎捨石本均し (± 5cm)	陸上潮待	m	1.0
基礎捨石荒均し (±50cm)	水 中	〃	2.7
	水中潮待	〃	5.1
	陸上潮待	〃	13.4
	陸 上	〃	2.2
被覆石 (500kg/個)	水 中	m ²	2.9
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	7.5
	陸上潮待	〃	13.9

名 称		単位	数 量
被覆石 (1000kg/個)	水 中	m ²	2.1
	陸 上	〃	3.8
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	2.8
	水中潮待	〃	1.0
埋 土-1	陸 上	〃	4.9
	埋 土-1	m ²	22.1
防砂シート (重防食保護)		m	4.9



名 称		単位	数 量
基礎捨石 (5~200kg/個)	水 中	m ²	39.3
	陸 上	〃	24.3
基礎捨石本均し (± 5cm)	陸上潮待	m	1.0
基礎捨石荒均し (±50cm)	水 中	〃	3.5
	水中潮待	〃	5.1
	陸上潮待	〃	13.4
	陸 上	〃	2.2
被覆石 (500kg/個)	水 中	m ²	2.9
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	7.5
	陸上潮待	〃	13.9

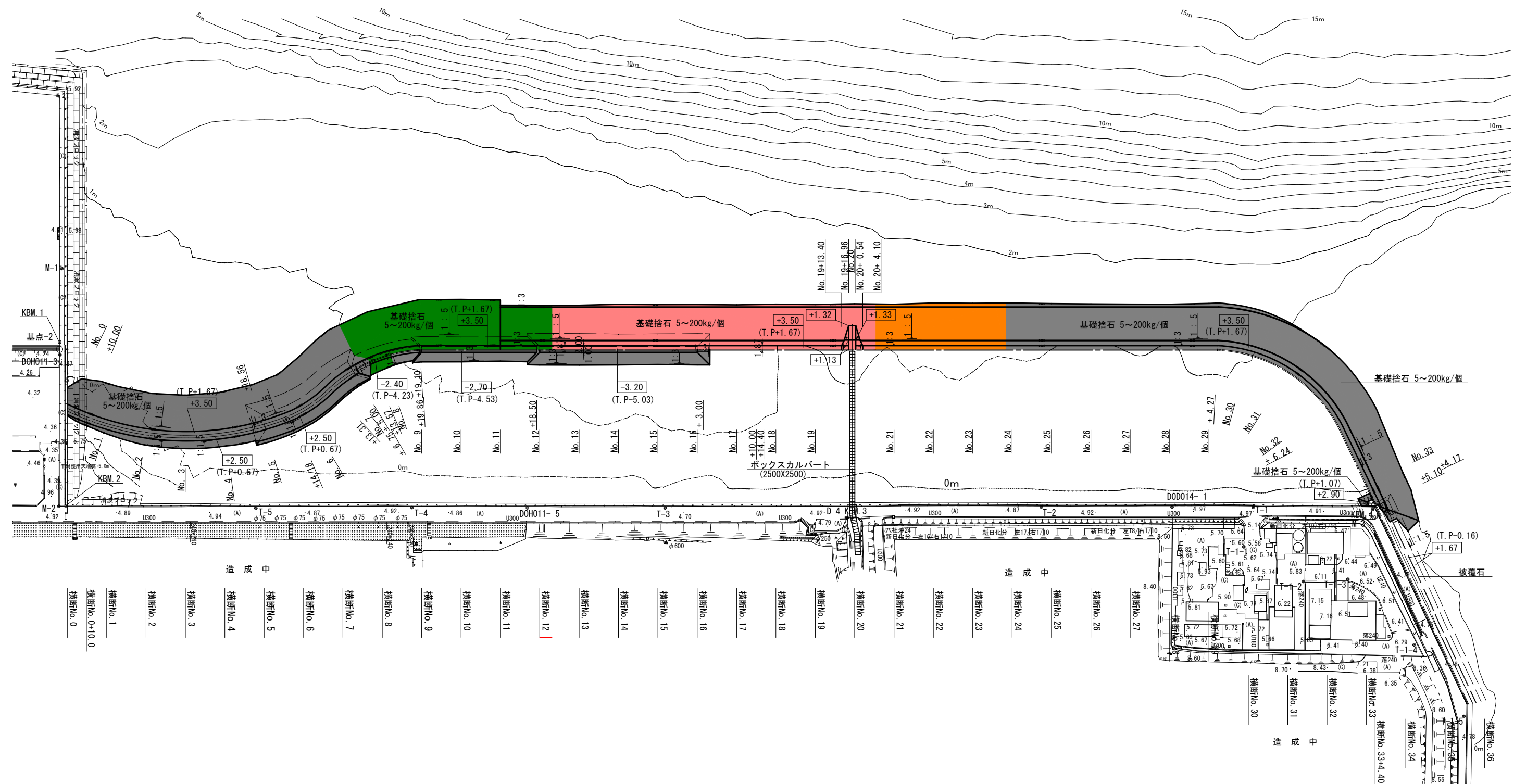
名 称		単位	数 量
被覆石 (1000kg/個)	水 中	m ²	2.8
	陸 上	〃	3.8
被覆石均し (±50cm)	水 中	m	3.6
	水中潮待	〃	1.0
埋 土-1	陸 上	〃	4.9
	埋 土-1	m ²	22.5
防砂シート (重防食保護)		m	5.1



実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	横断図 (6)
縮 尺	S=1 : 200
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

基礎捨石平面図 S=1/2000 u ; m



堤 成 中

横断No. 0
横断No. 1
横断No. 2
横断No. 3
横断No. 4
横断No. 5
横断No. 6
横断No. 7
横断No. 8
横断No. 9
横断No. 10
横断No. 11
横断No. 12
横断No. 13
横断No. 14
横断No. 15
横断No. 16
横断No. 17
横断No. 18
横断No. 19
横断No. 20
横断No. 21
横断No. 22
横断No. 23
横断No. 24
横断No. 25
横断No. 26
横断No. 27
横断No. 28
横断No. 29
横断No. 30
横断No. 31
横断No. 32
横断No. 33
横断No. 34
横断No. 35
横断No. 36

造 成 中

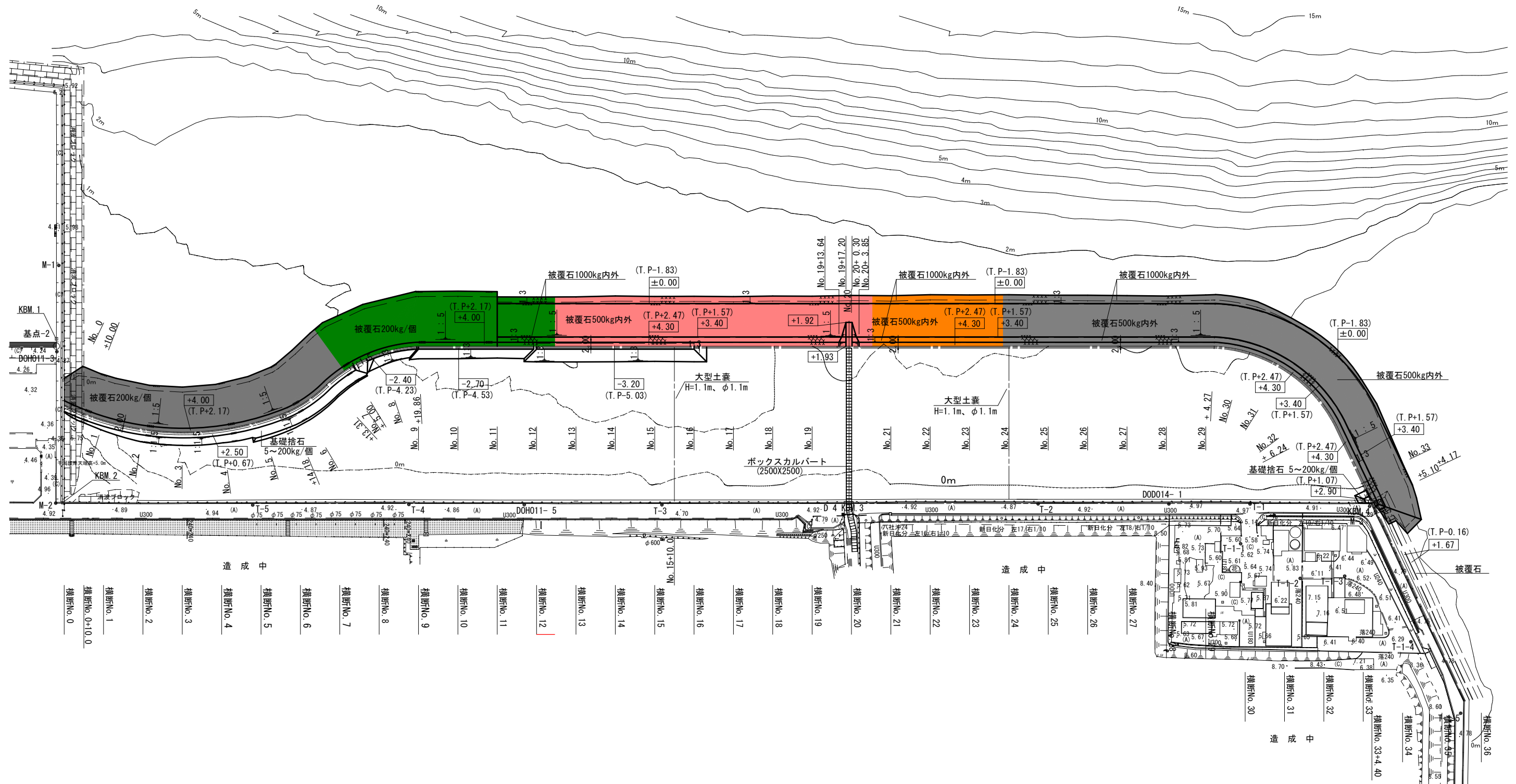
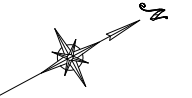
横断No. 28
横断No. 29
横断No. 30
横断No. 31
横断No. 32
横断No. 33
横断No. 34
横断No. 35
横断No. 36

堤 成 中

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	基礎捨石平面図
縮 尺	S=1 : 2000
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

実施設計

被覆石平面図 S=1/2000 u ; m



断面No. 0
断面No. 1
断面No. 2
断面No. 3
断面No. 4
断面No. 5
断面No. 6
断面No. 7
断面No. 8
断面No. 9
断面No. 10
断面No. 11
断面No. 12
断面No. 13
断面No. 14
断面No. 15
断面No. 16
断面No. 17
断面No. 18
断面No. 19
断面No. 20
断面No. 21
断面No. 22
断面No. 23
断面No. 24
断面No. 25
断面No. 26
断面No. 27
断面No. 30
断面No. 31
断面No. 32
断面No. 33
断面No. 34
断面No. 35
断面No. 36

造成中

造成中

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	被覆石平面図
縮尺	S=1:2000
図面	全葉中第号
発注機関名	水俣市

実施設計

止水板数量 (全体当り)

止水板長さ	標準区間			
	始点側	標準区間	終点側	合計
2.30L	1			1
0.50L	1			1
1.00L	3		3	6
1.50L	1		4	5
2.00L			4	4
2.20L		41※		41
2.50L			1	1

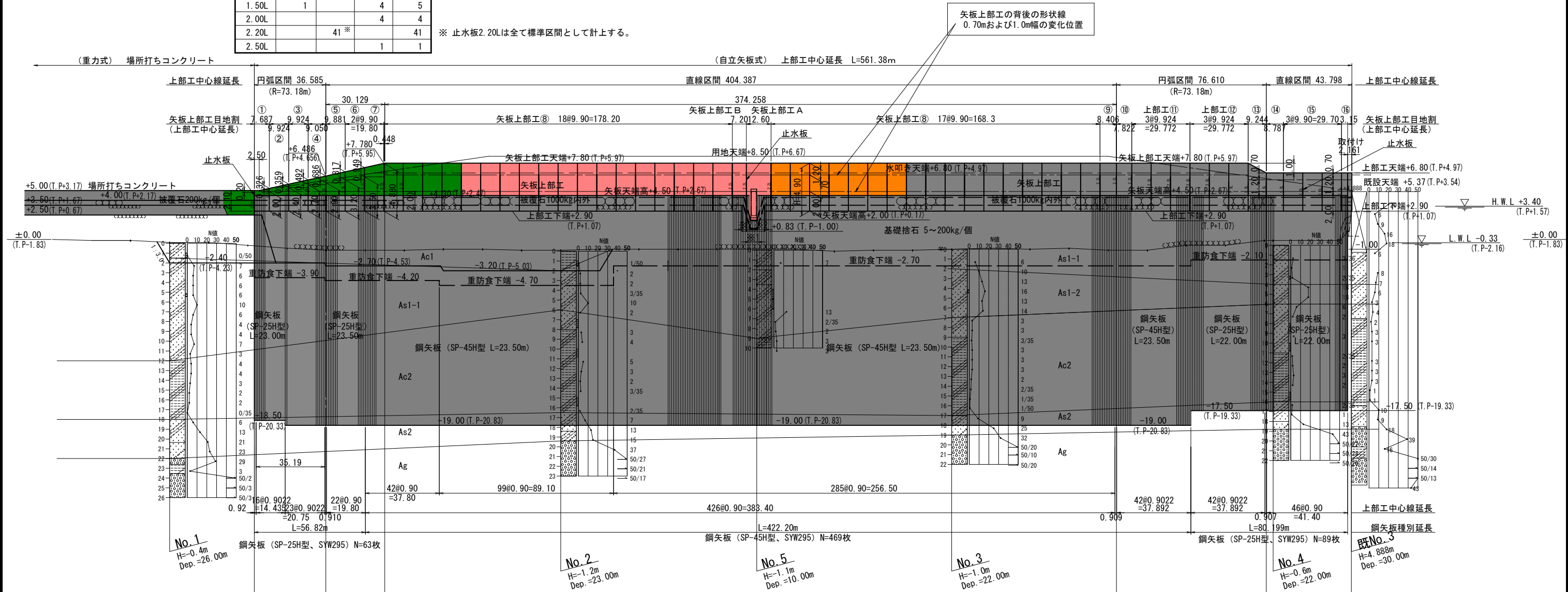
※ 止水板2.20Lは全て標準区間として計上する。

鋼 矢 板 縦 断 図 SH=1:2000 SV=1:400

特記；終端部の矢板打設範囲は、既設構造物の根入れ等を確認すること。

※1；この区間の矢板 (N=5枚) 天端高は、+2.00m (D.L.) また、重防食の天端は+0.93 (D.L.)

※2；この区間の矢板 (N=8枚) 天端高は、+4.50m (D.L.) また、重防食の天端は+0.93 (D.L.)



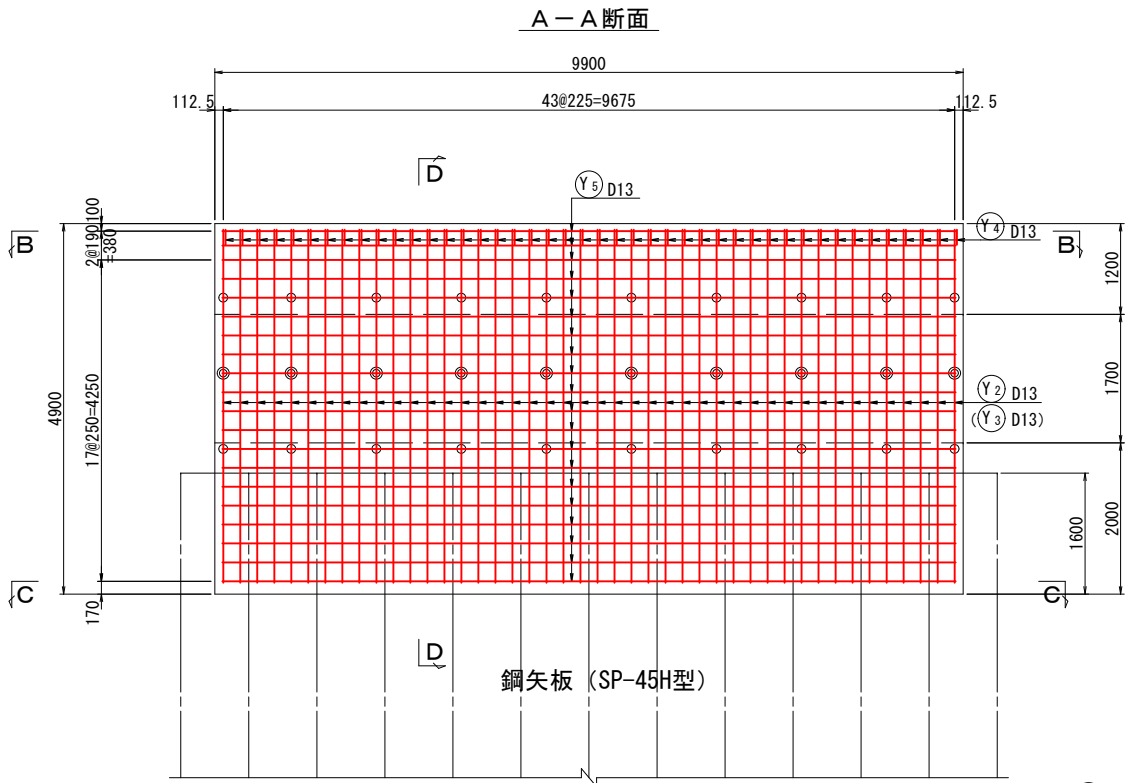
計 画 高 (矢板上部工)	LEVEL																				LEVEL		計 画 高 (矢板上部工)
	+5.00																				+7.80	+6.80	
地 盤 高	-0.60	-0.90	-1.10	-1.10	-1.10	-1.00	-1.00	-1.10	-1.10	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1.20	-1.10	-1.10	-1.00	-0.90	-1.10	-1.10	-0.60	-0.10	-0.10
追加距離 (上部工中心)	0.00	16.298	36.714	56.714	66.714	76.714	96.714	116.714	136.714	156.714	176.714	196.714	216.714	236.714	256.714	276.714	296.714	316.714	336.714	356.714	376.714	396.714	416.714
単 距 離 (上部工中心)	0.00	16.298	20.416	20.00	10.00	10.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.228	21.950	27.627	44.066
測 点	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 13	No. 14	No. 15	No. 16	No. 17	No. 18	No. 19	No. 20	No. 21	No. 22	No. 23	No. 24	No. 25	No. 26	No. 27	No. 28	No. 29

実施設計

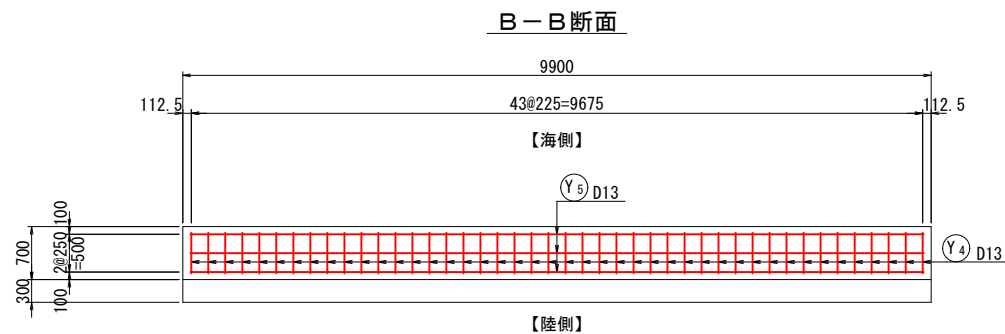
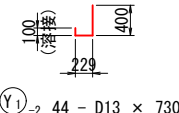
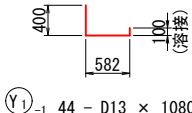
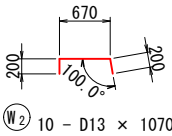
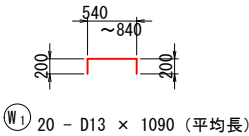
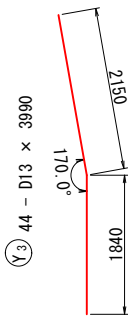
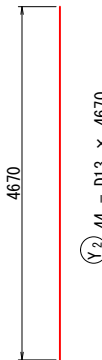
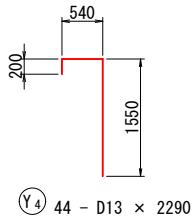
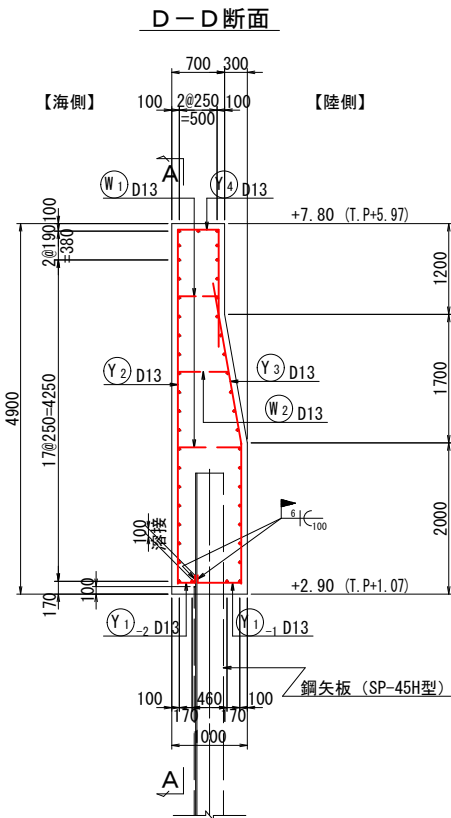
工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	鋼矢板縦断図
縮 尺	SH=1:2000 SV=1:400
図 面	全 業 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

矢板上部工 ⑧ 配筋図

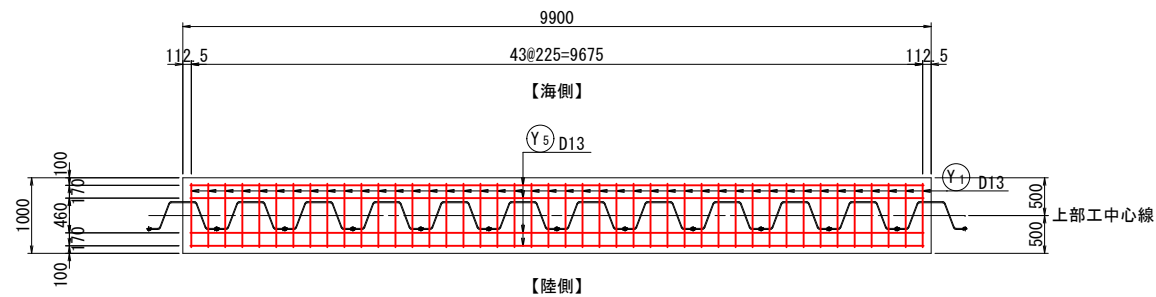
S = 1 : 1 0 0



注) 図中の○印は、巾止め筋 (W1) D13の取付位置を示す。
◎印は、巾止め筋 (W2) D13の取付位置を示す。



C-C断面



(Y5) 43 - D13 x 9700

鉄筋表 (1ブロック当り)

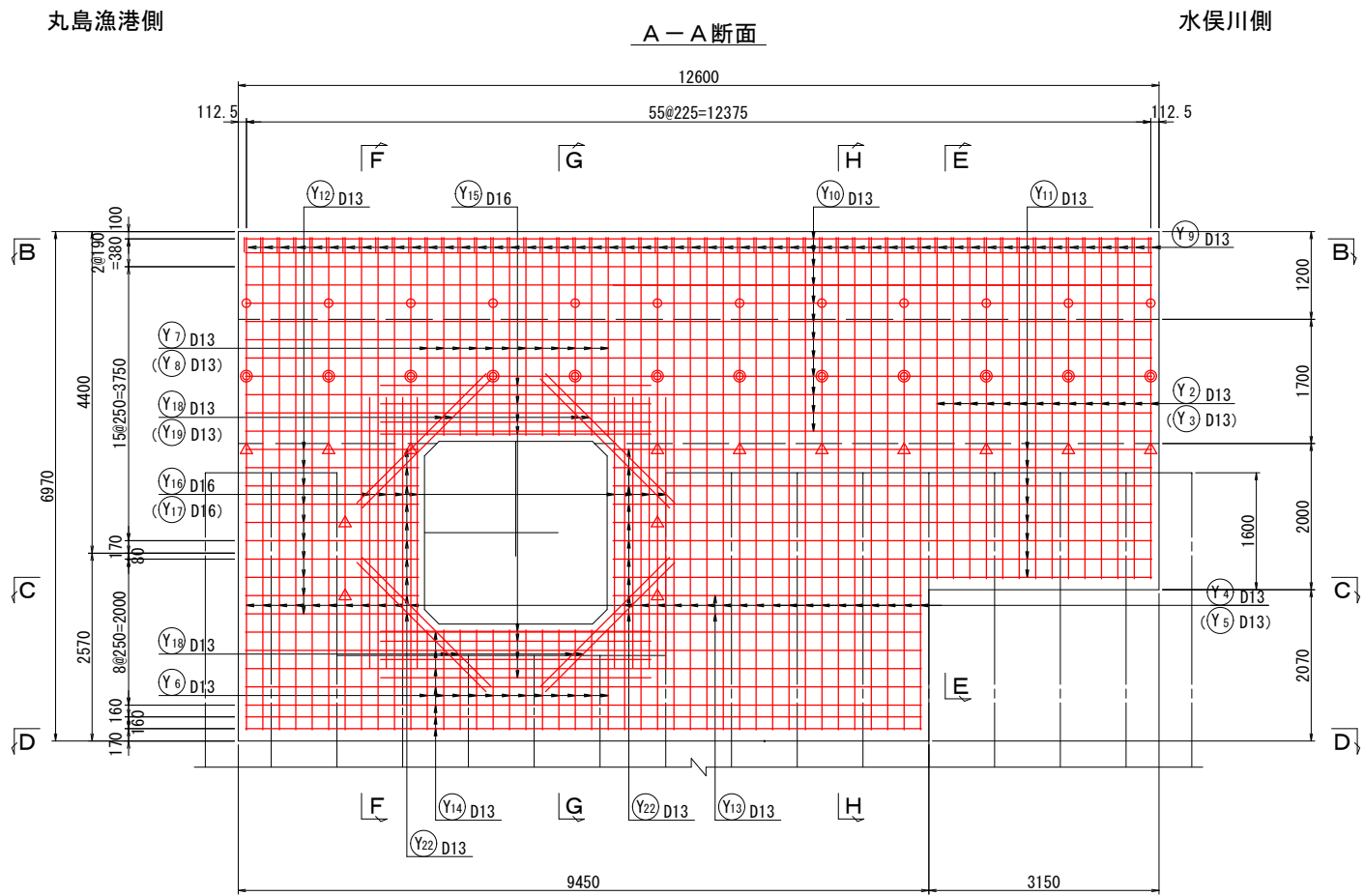
番 号	径	長 さ (mm)	単位質量 (kg/m)	1本当り 質量 (kg)	本 数	質量 (kg)	摘 要
Y 1-1	D13	1,080	0.995	1.075	44	47.3	└ (溶接)
Y 1-2	D13	730	0.995	0.726	44	31.9	└ (溶接)
Y 2	D13	4,670	0.995	4.647	44	204.5	└
Y 3	D13	3,990	0.995	3.970	44	174.7	└
Y 4	D13	2,290	0.995	2.279	44	100.3	└
Y 5	D13	9,700	0.995	9.652	43	415.0	——
W 1	D13	1,090	0.995	1.085	20	21.7	└ ※
W 2	D13	1,070	0.995	1.065	10	10.7	└
鉄筋質量合計 D13 (SD345)				1,006.1 kg			
溶接ヶ所合計 (L=10cm/ヶ所)				88 ヶ所			
注：※印の鉄筋長は平均長を示す。							

実施設計

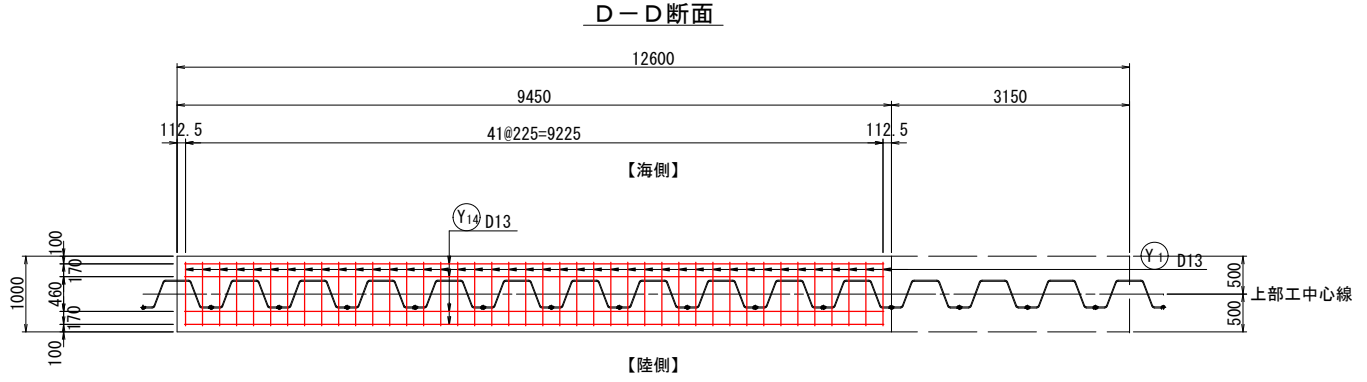
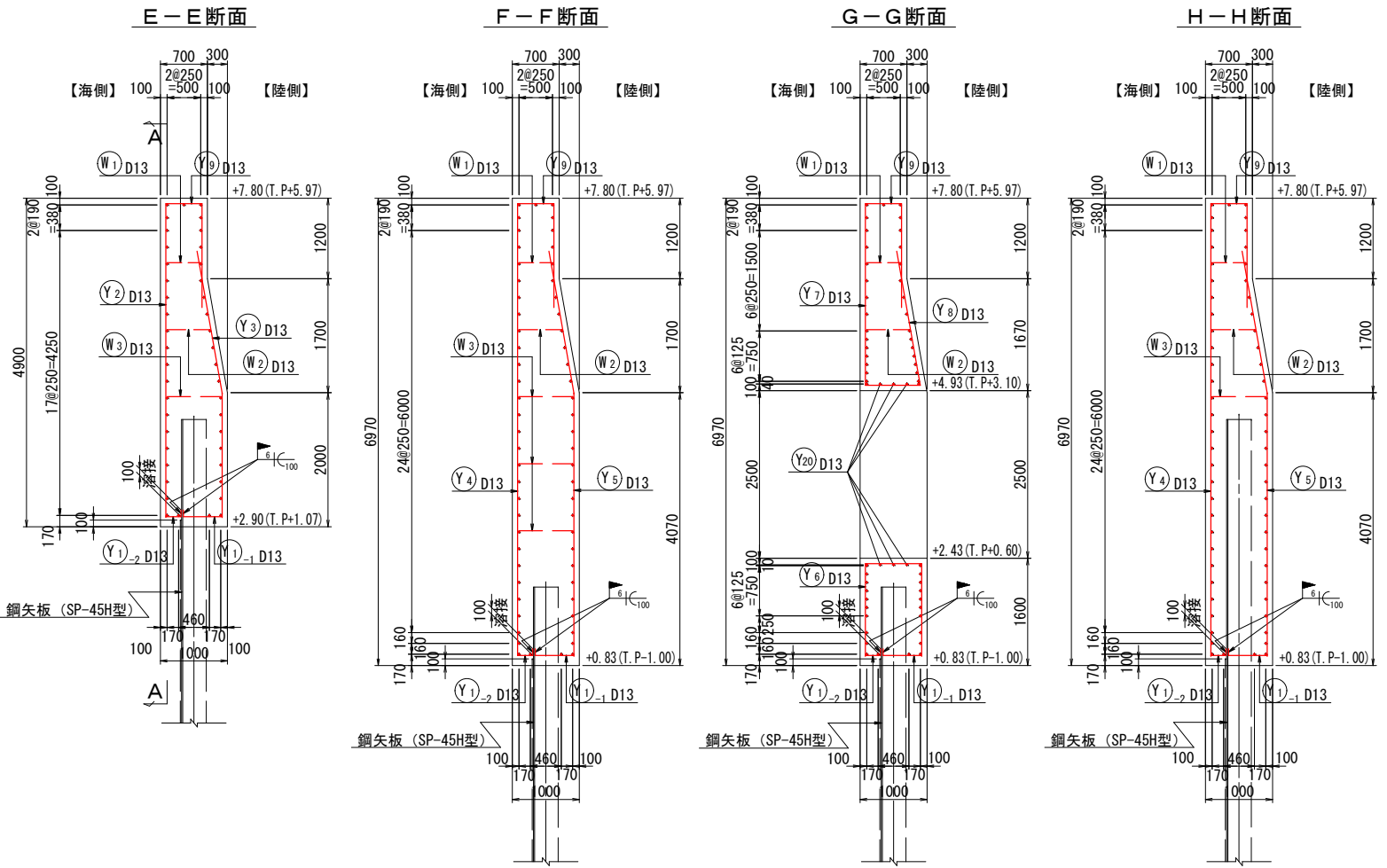
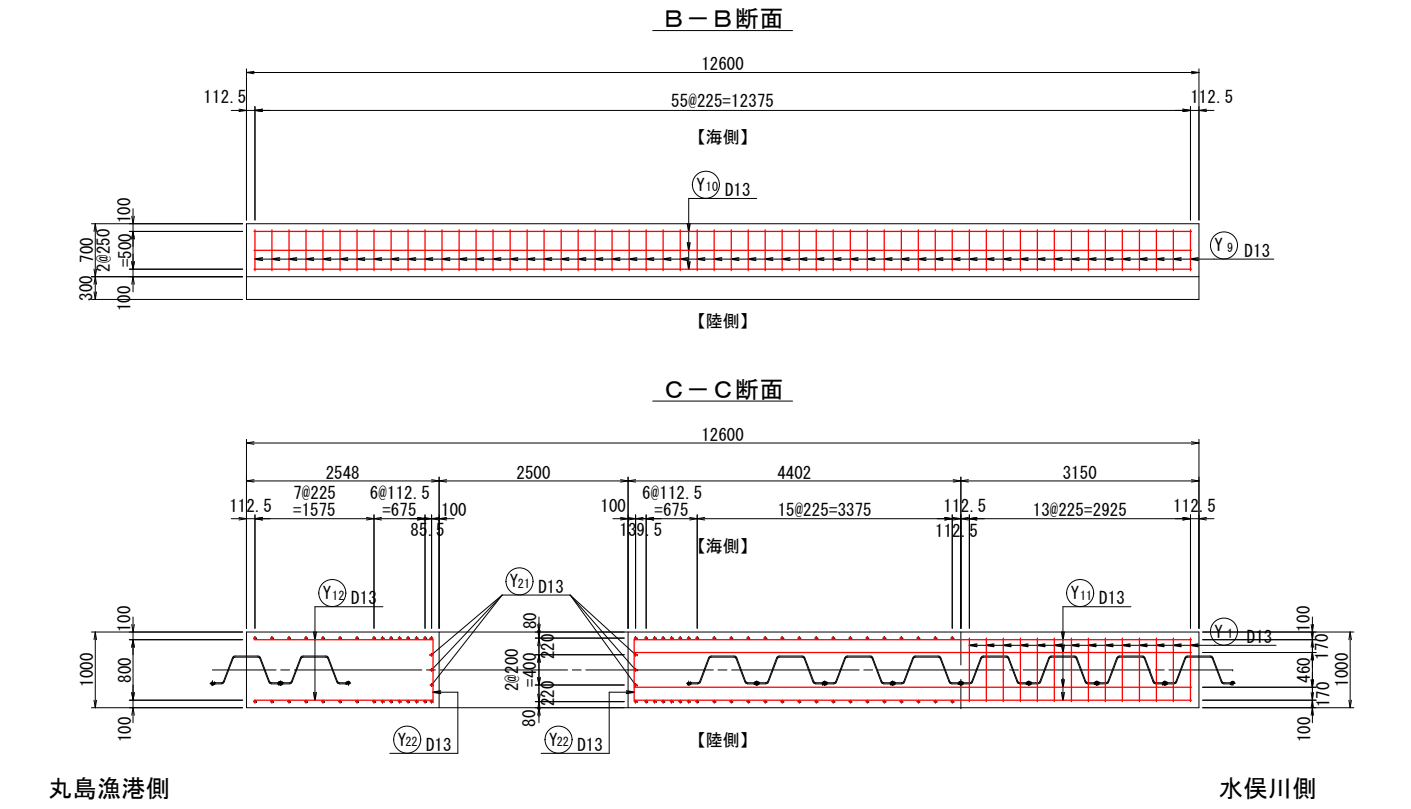
工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	矢板上部工⑧配筋図
縮 尺	1 : 1 0 0
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

矢板上部工 A 配筋図(1)

S=1:100



注) 図中の○印は、巾止め筋(W1) D13の取付位置を示す。
●印は、巾止め筋(W2) D13の取付位置を示す。
△印は、巾止め筋(W3) D13の取付位置を示す。

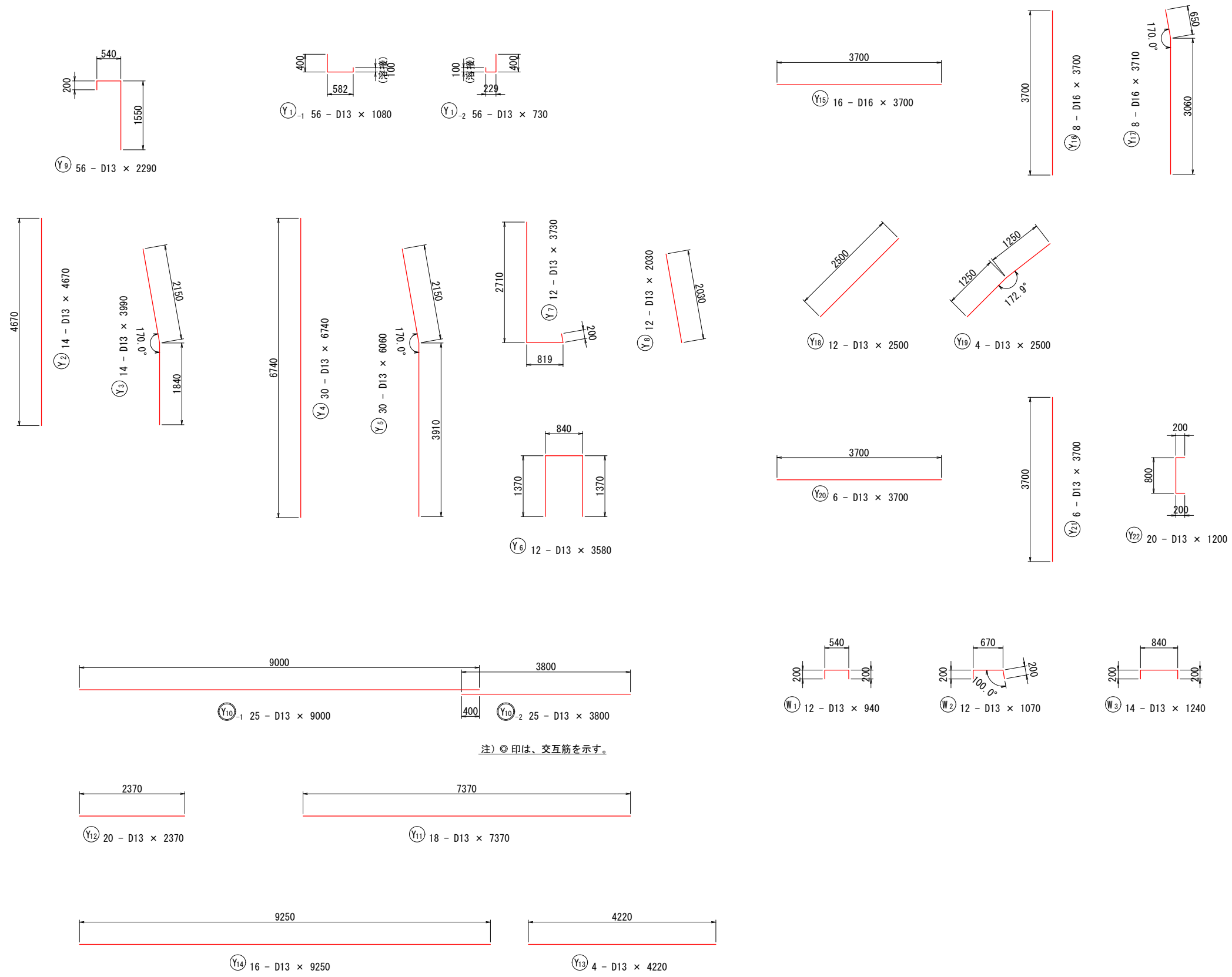


実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	矢板上部工 A 配筋図(1)
縮尺	1:100
図面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水俣市

矢板上部工 A 配筋図(2)

S=1:100



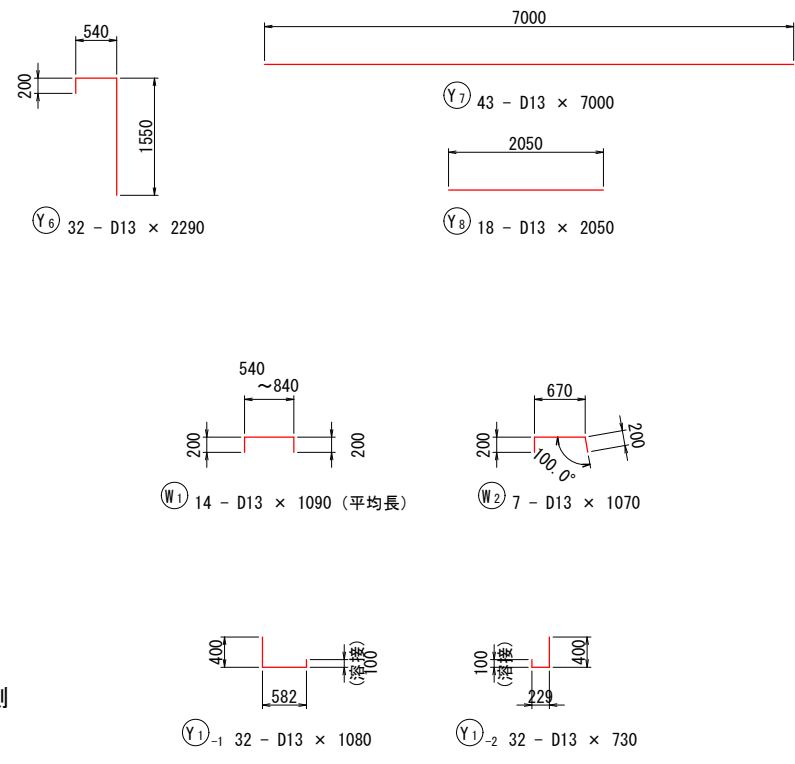
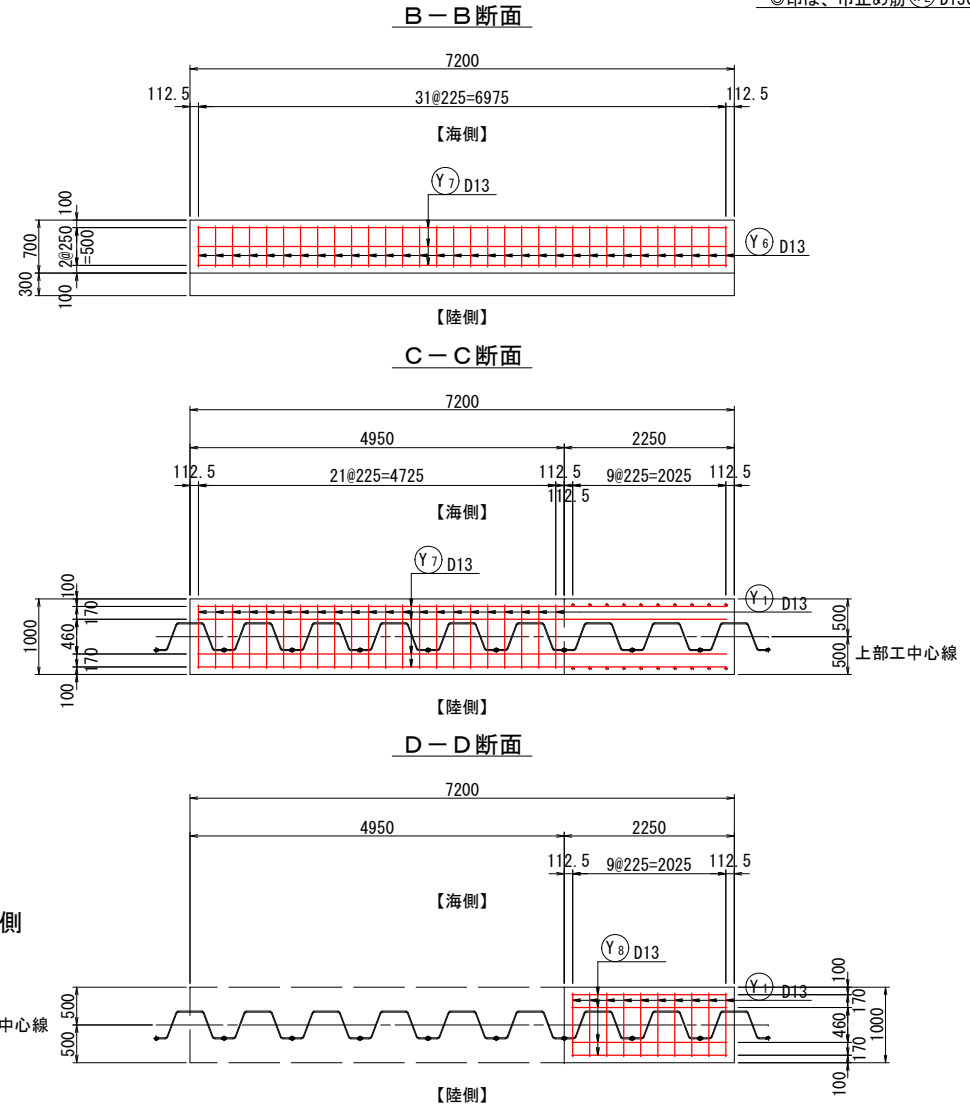
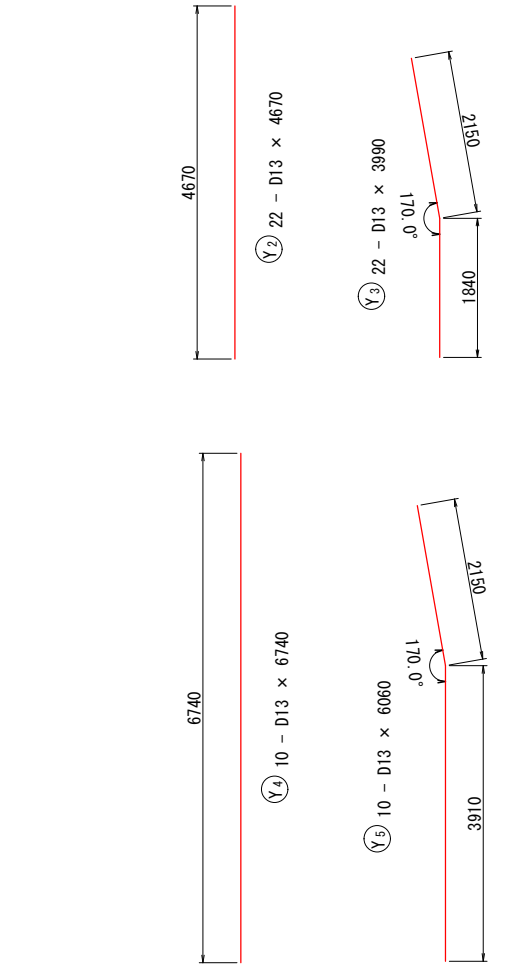
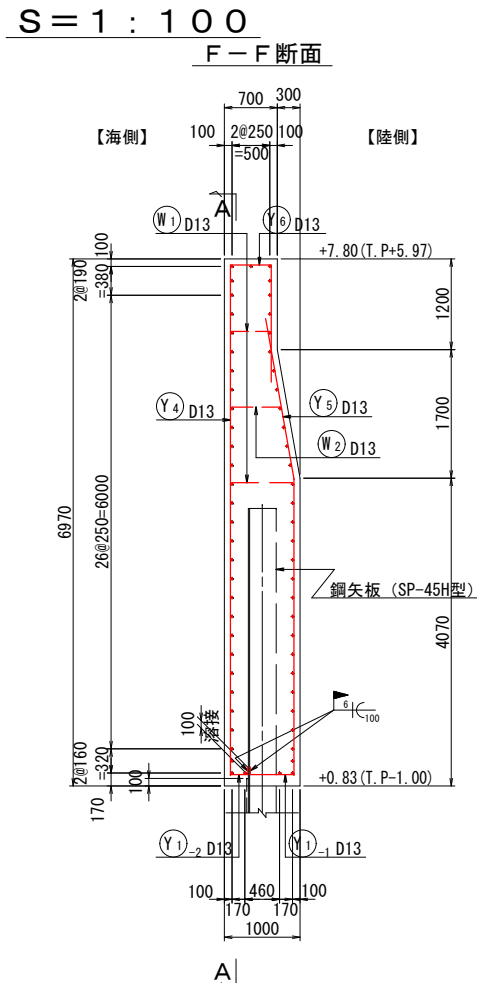
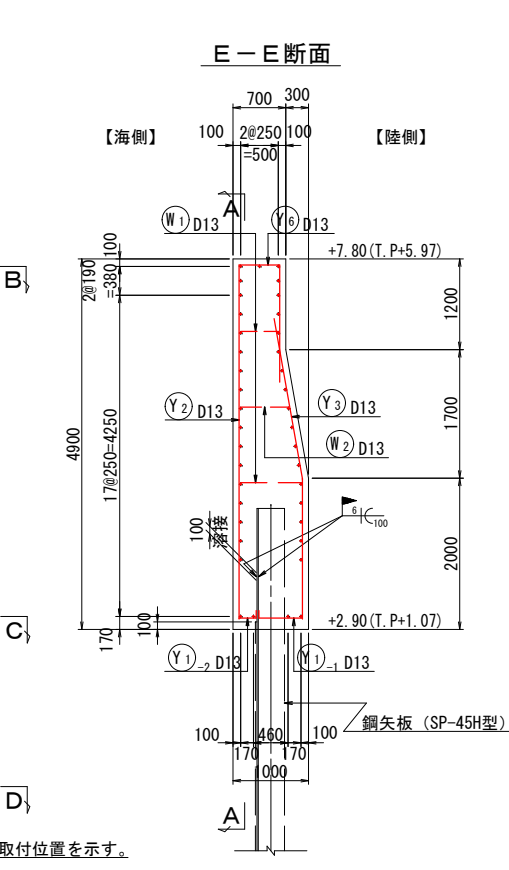
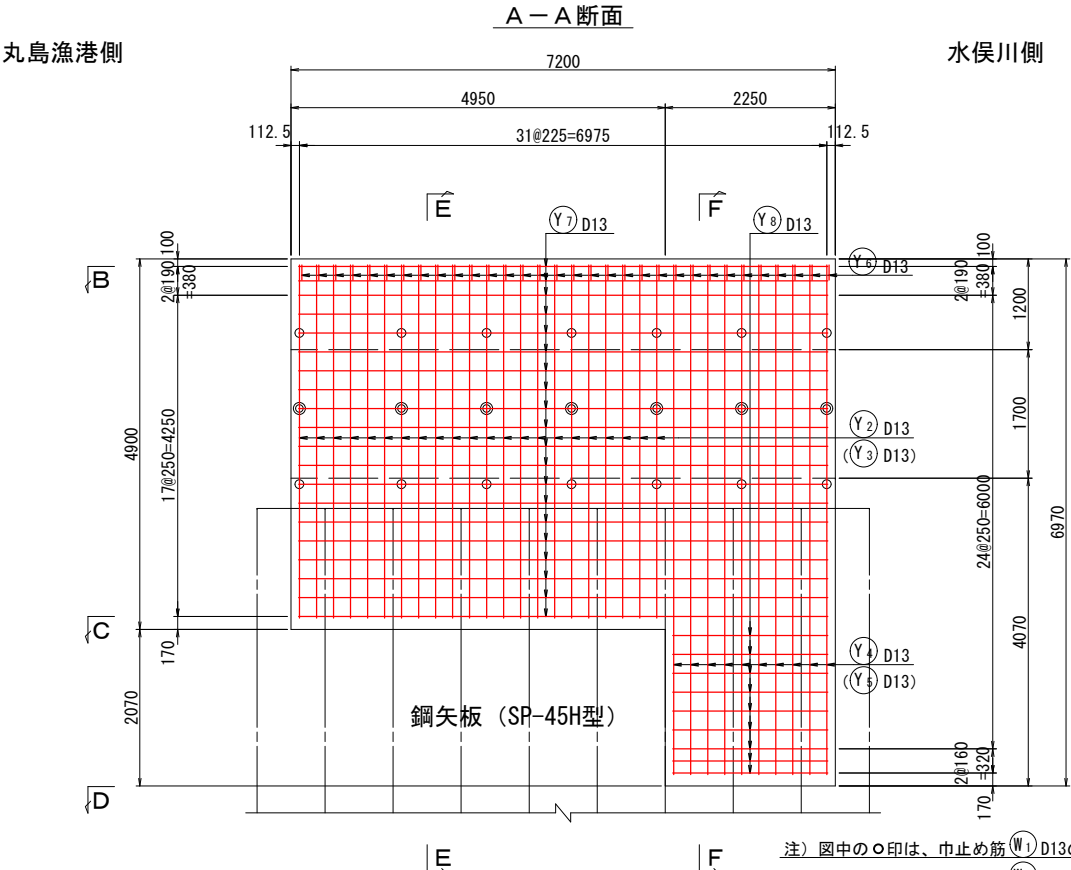
鉄筋表 (1ブロック当り)

番号	径	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	1本当り 質量 (kg)	本 数	質量 (kg)	摘 要
Y 1-1	D13	1,080	0.995	1.075	56	60.2	└ (溶接)
Y 1-2	D13	730	0.995	0.726	56	40.7	└ (溶接)
Y 2	D13	4,670	0.995	4.647	14	65.1	└
Y 3	D13	3,990	0.995	3.970	14	55.6	└
Y 4	D13	6,740	0.995	6.706	30	201.2	└
Y 5	D13	6,060	0.995	6.030	30	180.9	└
Y 6	D13	3,580	0.995	3.562	12	42.7	└
Y 7	D13	3,730	0.995	3.711	12	44.5	└
Y 8	D13	2,030	0.995	2.020	12	24.2	└
Y 9	D13	2,290	0.995	2.279	56	127.6	└
Y10-1	D13	9,000	0.995	8.955	25	223.9	—
Y10-2	D13	3,800	0.995	3.781	25	94.5	—
Y11	D13	7,370	0.995	7.333	18	132.0	—
Y12	D13	2,370	0.995	2.358	20	47.2	—
Y13	D13	4,220	0.995	4.199	4	16.8	—
Y14	D13	9,250	0.995	9.204	16	147.3	—
Y15	D16	3,700	1.56	5.772	16	92.4	—
Y16	D16	3,700	1.56	5.772	8	46.2	└
Y17	D16	3,710	1.56	5.788	8	46.3	└
Y18	D13	2,500	0.995	2.488	12	29.9	／
Y19	D13	2,500	0.995	2.488	4	10.0	／
Y20	D13	3,700	0.995	3.682	6	22.1	—
Y21	D13	3,700	0.995	3.682	6	22.1	└
Y22	D13	1,200	0.995	1.194	20	23.9	└
W 1	D13	940	0.995	0.935	12	11.2	└
W 2	D13	1,070	0.995	1.065	12	12.8	└
W 3	D13	1,240	0.995	1.234	14	17.3	└
鉄筋質量合計			D13 (SD345)	1,653.7	kg		
			D16 (SD345)	184.9	kg		
			合計 (SD345)	1,838.6	kg		
溶接ヶ所合計			(L=10cm/ヶ所)	112	ヶ所		

実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	矢板上部工 A 配筋図(2)
縮 尺	1 : 100
図 面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水 俣 市

矢板上部工 B 配筋図



鉄筋表 (1ブロック当り)							
番号	径	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	本数	質量 (kg)	摘要
Y 1-1	D13	1,080	0.995	1.075	32	34.4	└ (溶接)
Y 1-2	D13	730	0.995	0.726	32	23.2	└ (溶接)
Y 2	D13	4,670	0.995	4.647	22	102.2	└
Y 3	D13	3,980	0.995	3.970	22	87.3	└
Y 4	D13	6,740	0.995	6.706	10	67.1	└
Y 5	D13	6,060	0.995	6.030	10	60.3	└
Y 6	D13	2,290	0.995	2.279	32	72.9	└
Y 7	D13	7,000	0.995	6.965	43	299.5	└
Y 8	D13	2,050	0.995	2.040	18	36.7	└
W 1	D13	1,090	0.995	1.085	14	15.2	※
W 2	D13	1,070	0.995	1.065	7	7.5	└
鉄筋質量合計 D13 (SD345)					806.3	kg	
溶接ヶ所合計 (L=10cm/ヶ所)					64	ヶ所	
注：※印の鉄筋長は平均長を示す。							

丸島漁港側

水俣川側

実施設計

工事名	生態系に配慮した渚造成整備工事
路線名 河川名	水俣川河口
工事箇所	水俣市 浜松町 地内
図面種類	矢板上部工B配筋図
縮尺	1 : 100
図面	全 葉 中 第 号
発注機関名	水俣市